

九州大学（伊都）総合研究棟（理学系）他施設整備事業  
入札説明書等に関する質問回答（第2回目）

平成25年 4月19日

国立大学法人 九州大学

< 総 括 >

書 類	質問件数	書 類	質問件数
① 入 札 説 明 書	3	⑥ 基本協定書(案)	0
② 様 式 集	6	⑦ 事業契約書(案)	3
③ 要求水準書本文	7	⑧ V E 提案要領	0
④ 要求水準書別表・資料	11	⑨ 実施設計図書	327
⑤ 落札者決定基準	0	⑩ そ の 他	14
合 計			371

- 1 本質問回答は、平成25年4月4日（木）から4月5日（金）に受け付けた九州大学（伊都）総合研究棟（理学系）他施設整備事業の入札説明書等に関する質問を入札説明書等の項目順に整理し、その回答を記載したものです。
- 2 質問の内容は、質問者の記載どおりとしています。ただし、質問項目及び記載位置については、大学で整理していますので注意してください。
- 3 番号で欠番となっているのは、質問者が非公表を希望しているものです。当該質問には、回答をしていません。

## ② 様式集に関する質問回答

番号	質問項目	頁	様式	章	1	(1)	1)	①	ア	質問	回答
4	ページ番号									各様式の下部中央に記載されている通しのページ番号は、提案書提出時は記載する必要はないとの認識でよろしいでしょうか。記載が必要な場合、たとえば事業計画で1枚、枚数が増えた場合に後ろのページを全て変更するというにならないよう、業務提案書毎の番号にしてくださいませんか。 例) 事-1、施-1、維-1、・・・ なお、その場合には総括表の添付等により、総ページ数をわかるようにします。	ページ番号は不要とします。
6	入札金額内訳書について	77 78 79	42 43 44							ア 事前調査費用について具体的にどのような調査費用を見込むのでしょうか。	入札参加者の提案を履行するうえで、大学が提示する以外の地質調査等の事前調査が必要場合に、当該費用を記載してください。
7	入札金額内訳書について	77 78 79	42 43 44							カ 電波障害調査・対策業務費用について、調査のポイント数を御指示下さい。	調査は不要とします。
8	入札金額内訳書について	77 78 79	42 43 44							カ 電波障害調査・対策業務費用について、調査は建設前と期中と建設後の調査が必要でしょうか。	調査は不要とします。
9	入札金額内訳書について	77 78 79	42 43 44							カ 電波障害調査・対策業務費用について、対策業務の想定が難しい為、対策業務範囲及び対策内容を御指示下さい。	電波障害調査・対策業務費用は不要とします。

## ③ 要求水準書本文に関する質問回答

番号	質問項目	頁	章	第	1	(1)	1)	①	ア	質問	回答
10	移転業務	1	I	1	2	1	8			移転業務について、(特殊な研究実験設備等を除く)と記載がありますが、【資料9】の移転備品等リストには特殊な研究実験設備等は含まれていないと考えますが宜しいでしょうか。もし、含まれている場合は物品名を御指示下さい。	ご理解のとおりです。特殊な研究実験設備等は含まれていません。
11	清掃業務について	12	I	3	2	7	2			「※業務は、平日8:00~19:00までとし、土曜・日曜・祝日及び12月29日~1月3日を除く。」とありますが、大学の長期休暇(春季・夏季・冬季)期間中においても、平日は開校	ご理解のとおりです。学生の長期休暇(春季・夏季・冬季)期間中においても、通常と同様の清掃作業を行う必要があります。

番号	質問項目	頁	章	第	1	(1)	1)	①	ア	質問	回答
										時と同様の清掃作業を行う必要があるとの理解でよろしいでしょうか。	
12	清掃対象範囲について	19	I	3	6	1	3			清掃作業の対象範囲について、「不特定の者が入れ替わり利用する部分」と記載がありますが、下記の箇所は対象範囲となりますか。ご教授願います。 各院生室、学生室、教員室、ゼミ室、4年生室（B-709-3）、打合せ室（A-413）、談話室（D-511、C-908）	ご指摘の箇所は、清掃業務の対象範囲外とします。
13	清掃業務の作業時間帯	19	I	3	6	1	3			現在の伊都キャンパスの、例えばウエスト2号館などの日常清掃の作業日及び作業実施時間帯を御教示願います。	月曜日から金曜日の7:00～16:00、土曜日の7:00～12:00となっています。
14	定期清掃	20	I	3	6	4				定期清掃を土日祝日等の休日の昼間に行うことは可能か、御教示願います。	可能とします。
15	要求水準書 電力、給水(上水、再生水)、排水(汚水排水、生活系雑排水・実験排水、雨水)、都市ガス	27	II	2	1	2		1 ～ 5		本事業において「電力引込負担金」「給水負担金」「下水道放流金」「ガス負担金」等の負担金は発生しないと考えておりますが宜しいでしょうか。また、発生する場合は、本事業がBTO方式であり、施設完成後所有権は、貴大学が所有されますので、事業の特性上、上記負担金は、貴大学のご負担という理解で宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。ご質問の負担金は発生しません。
16	消火器の設置について	37	II	2	3	9	3	⑧	イ	「廊下等共用部分には、埋込型消火器ボックスを設置し、その他の場所には置型の消火器ボックスを設置する。」とありますが、消火器本体の設置(購入)については大学側で行っていただけとの理解でよろしいでしょうか。	消火器本体の設置(購入)については、備品等調達業務となります。仕様等については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストによるものとします。

#### ④ 要求水準書別表・資料に関する質問回答

番号	質問項目	別表資料	〇枚目	上中下段	-	-	-	-	-	質問	回答
17	消火器	9								消火器の更新もしくは入れ替えの時期を確認したいため、移転備品リストに含まれている各消火器の製造年月を御教示願います。	移転備品等リストに含まれている消火器は、任意で設置された消火器のため、維持管理業務の対象範囲外とし、更新もしくは入替えは不要です。移転業務のみ対象範囲とします。
18	移転備品等リスト	9	40							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報に棟・	移転業務の対象範囲とします。詳細については、平成25年4

番号	質問項目	別表資料	〇〇枚目	上中下段	-	-	-	-	-	質問	回答
										階・部屋番号・部屋名が空白になっている部分については移転に含まないと考えますが宜しいでしょうか。	月15日に、競争参加資格を認められた者に配布した資料を参照してください。
19	移転備品等リスト	9	99							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報が理学部圍場になっている部分は理学部圍場が伊都キャンパス内にあると考えて移転に含むのでしょうか。	搬入先情報が理学部圍場になっている部分は、移転業務の対象範囲外とし、移転備品等リストから除外します。
20	移転備品等リスト	9	126							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報に棟「C・D」階「5・6・7」と記載がありますが、部屋番号が未定になっている部分は移転に含むのでしょうか。	移転業務の対象範囲とします。詳細については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布した資料を参照してください。
21	移転備品等リスト	9	184							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報に棟・階・部屋番号が空白で部屋名に未定と記載がある部分については移転に含まないと考えますが宜しいでしょうか。	移転業務の対象範囲とします。詳細については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布した資料を参照してください。
22	移転備品等リスト	9	185							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報に棟・階・部屋番号が空白で部屋名に廃棄と記載がある部分については別途工事と考えますが宜しいでしょうか。	搬入先情報に棟・階・部屋番号が空白で部屋名に廃棄と記載がある部分は、移転業務の対象外とし、移転備品等リストから除外します。
23	移転備品等リスト	9	198 200							移転備品等リストについて、伊都キャンパス搬入先情報に棟「博物館収蔵」部屋番号「未定(博物館)」及び部屋名「博物館収蔵」と記載がある部分については別途工事と考えますが宜しいでしょうか。移転に含む場合は搬入先が不明です。御指示下さい。	搬入先情報に棟「博物館収蔵」部屋番号「未定(博物館)」及び部屋名「博物館収蔵」と記載がある部分は、移転業務の対象外とし、移転備品等リストから除外します。
24	移転備品等リスト	9								移転備品等リストについて、搬出元で解体して納入先で組立が必要な備品はあるのでしょうか。もし、ある場合は物品名を御指示下さい。	搬出元で解体して納入先で組立が必要な備品も含まれています。移転備品等リストの移転物品ランク欄「E」が、これに該当します。作業内容は、別途移転物品ランク表に記載しています。
25	移転備品等リスト	9								移転備品等リスト内のエアコンについて、本工事において設備の新設が計画されている部屋に対しても、要求水準書通り移設品を据付るものと考えて宜しいでしょうか。	エアコンは、移転業務の対象外とし、移転備品等リストから除外します。
26	移転備品等リスト	9								移転備品等リストについて確認ですが、平成25年2月13日公開の入札説明書等に関する質	ご理解のとおりです。

番号	質問項目	別表資料	〇枚目	上中下段	-	-	-	-	-	質問	回答
										問回答（第1回目）の番号93の回答より、全てのスチール棚や本棚・物品棚・机等には何もなく空の状態と考えますが宜しいでしょうか。	
27	移転備品等リスト	9								番号26の質問について、平成25年2月13日公開の入札説明書等に関する質問回答（第1回目）の番号93の回答での大学が実施する段ボール箱に封入・開封とは移転備品等リストに記載のある書籍や段ボールの事と考えて宜しいでしょうか。	ご理解のとおりです。

### ⑦ 事業契約書(案)に関する質問回答

番号	質問項目	頁	章	節	条	項	号	別紙	-	質問	回答
29	サービス購入費の支払方法	67						16		前払に準じた方式部分の支払について、保証事業会社等による前払保証を付す必要はないとの理解でよろしいでしょうか。	施設整備費相当（前払・部分払及び完成払に準じた方式部分）について、平成25年度の17.2%×90%×40%の前払分（着手時分）、平成26年度の68.4%×90%×40%の部分払分（平成26年4月分）、平成27年度の14.4%×90%×40%の部分払分（平成27年4月分）について、それぞれ当該年度内において前払保証を付す必要があります。
30	サービス購入費の改定方法	69						16		「施設費相当が不相当となったと認めたとき」とは具体的にどのような場合・条件を指すものか、御教示願います。	不相当とは、①日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により施設費相当が不相当となったと認めたとき、②特別な要因により本施設の完成・引渡しの日までに主要な工事材料の日本国内における価格に著しい変動を生じ、施設費相当が不相当となったとき、③予期することのできない特別の事情により、本施設の完成・引渡しの日までに日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、施設費相当が著しく不相当となったときを想定しています。

### ⑨ 実施設計図書に関する質問回答

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
----	------	------	------	------	----	----

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
31	外部仕様 他について				各種シーリングは下記の通りとしてよろしいでしょうか *金物回り：変成シリコン系 15×10 *誘発目地：ポリウレタン系 20×20 *PC目地：ポリウレタン系 25×20	よろしい。
32	外部仕様 他について				庇、柱、梁型のアルミカットパネル目地シーリングは1.5M/1㎡程度としてよろしいでしょうか。	よろしい。
33	外部仕様 他について				E棟梁型の仕上が下記の様に異なります。アルミパネルを正としてよろしいでしょうか。 *矩計図-6：ケイカル板T8+NED+フッ素樹脂塗装 *部分詳細図-17：アルミパネルT2.0フッ素樹脂塗装	3FLの位置で仕上げが切り替わります。(上部はケイカル板、下部はアルミパネルです。)
34	盤結線図				外灯設備に外灯盤1, 外灯盤2の配置がありますが、盤結線図がありません。盤結線図資料のご提示方をお願いします。	盤結線図について、平成25年4月10日に、大学のHPにおいて公表しました。
35	建築(内部 仕上)	L001 特005	図面リスト 特記仕様書-5		建設工事の備品について、12月19日公表の「実施方針に関する個別対話記録」のNo.34の対応策で「建設工事による備品は、設計図書で提示し、…」と記載がありますが、3月15日受領の実設計図書のどの備品の事でしょうか。	平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストに含めています。
36	構造について	特002 S101	特記仕様書-2 杭状図		特記仕様書-2 4章地業工事に試験杭の本数は図示によるとありますが、杭伏図等で不明ですので無しとしてよろしいでしょうか。	P1(X22/Y7)、P11(最初の一本)の2本とします。
37	構造について	特002 S11	特記仕様書-2 構造鉄骨 基準図		特記仕様書-2 4章地業工事再生クラッシュランと切込砂利及び砕石両方に○印がありますが、構造特記仕様書1で再生クラッシュランに※印指示がありますので、再生クラッシュランとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
38	建具について	特003 D620 D621	特記仕様書-3 建具表8 建具表9		アルミ建具の仕上が、建具表はアルマイトマット、特記仕様書は外部B-2 ステンカラー・内部C-2 ステンカラーと異なります。アルマイトマットを正としてよろしいでしょうか。	アルマイトマット仕上げ(カラー)を正とします。
39	建築(外部 仕上)	特003	特記仕様書-3	15.5.5 材料 複層仕上	複層塗材Eについて、特記仕様書でエスケー化研(株)ルナエクスレント同等品と記載がありますが、この製品は防水形複層	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
				塗材	塗材Eになります。複層塗材Eを正と考え、エスケー化研(株)レナラック同等品と考えて宜しいでしょうか。	
40	建築(内部仕上)	特003	特記仕様書-3	15.5.5 材料薄付け仕上塗材	内装薄塗材Eについて、特記仕様書で上塗材種類として水系アクリルエナメルつやありと記載がありますが、メーカーに確認したところ通常内装薄塗材E(砂状じゅらく)にアクリルエナメル等の上塗は行わないようです。特記仕様書の通りに内装薄塗材Eのうえに上塗の水系アクリルエナメルとして金額を見込んで宜しいでしょうか。	内装薄塗材E(ゆず肌状)とし、上塗り水系アクリルエナメルとします。
41	建築(建具)	特003 D617 D620.621	特記仕様書-3 建具表	アルミ製建具 AW	アルミ製建具において、AWの表面処理が建具表ではアルマイトマット、特記仕様書では外部:B-2種 内部:C-2種と相違します。建具表のアルマイトマットを正と考えて宜しいでしょうか。	アルマイトマット仕上げ(カラー)を正とします。
42	建築(建具)	特003 D771~776 D780.781	サッシ詳細図-1 ~6.1 0.11		アルミ製建具において、耐風圧性能が特記仕様書-3とアルミサッシ詳細図で相違します。アルミサッシ詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 □特記仕様書-3 耐風圧性:S-4 □アルミサッシ詳細図 アルミサッシ詳細図-1~6... 設計風圧力:正圧+2757.8(Pa)、負圧(中央部)-2139.3(Pa)、負圧(隅角部)-2655.4(Pa) アルミサッシ詳細図-10.11... 設計風圧力:P=+2574Pa(+263kgf/m <sup>2</sup> )(正圧一般部)=-1677Pa(-171kgf/m <sup>2</sup> )(負圧一般部)=-2052Pa(-209kgf/m <sup>2</sup> )(負圧隅角部)	よろしい。
43	建築(建具)	特004 D622	特記仕様書-4 建具表-10	ACW	アルミ製カーテンウォールにおいて、表面処理が建具表-10ではアルマイトマット、特記仕様書-4ではB-2種と相違します。建具表のアルマイトマットを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
44	建築(建具)	特004	特記仕様書-4	メタルカーテンウォール	特記仕様書-4 17章カーテンウォール工事 メタルカーテンウォールにおいて、耐火性能	SCW-1とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					が適用するとありますが、施工箇所が不明です。適用建具を御指示下さい。	
45	内部仕様 他について	特005 D705	特記仕様書-5 部分詳細図5		消火器ボックス（壁埋込型）の参考品番が、特記仕様書と部分詳細図-5で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろしいでしょうか。 特記仕様書：ユニオン UFB-1F-124ND *部分詳細図-5：ユニオン UFB-1A-121	よろしい。
46	建築（内部 仕上）	特005	特記仕様書-5	20章 （20.2.8）	番号35の質問について、建設工事の備品は本工事に含むのでしょうか。 ※特記仕様書-5では黒板及びホワイトボードは別途工事と記載があります。	実施設計図書に記載している備品は、本工事とします。なお、黒板及びホワイトボードは、備品調達業務とし、調達備品等リストを参照してください。
47	建築（内部 仕上）	特005 D705	特記仕様書-5 部分詳細図-5	その他材料 D5-14	埋込型消火器ボックスのメーカー・品番が下記のように相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 □特記仕様書・・・ユニオン：UFB-1F-124ND □部分詳細図・・・ユニオン：UFB-1A-121	よろしい。
48	建築（建 具）	特005 D701	特記仕様書-5 部分詳細図-1	スライディングウォール	スライディングウォールにおいて、特記仕様書-5では遮音性能が一般タイプと遮音タイプの2種類ありますが、部分詳細図-1では遮音タイプのみの記載です。全て遮音タイプと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
49	建築（建 具）	特005 D618	特記仕様書-5 建具表-6	PT	パーテーションにおいて、仕上が建具表ではアクリル樹脂エナメル焼付塗装、特記仕様書-5ではメラミン樹脂焼付塗装と相違します。建具表のアクリル樹脂エナメル焼付塗装を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
50	建築（外 構・その他）	特005 D102	特記仕様書-5 1階平面図	その他材料 B棟北側	番号104の質疑が本工事の場合、仕様は特記の「防火用水」によると考えて宜しいでしょうか。また、詳細図も不明です。併せて御指示下さい。	よろしい。仕様については、特005の記載に合致するものとします。
51	建築（外 構・その他）	特005	特記仕様書-5	23章 植栽 芝張の工法	特記仕様書に芝張の工法が目地張りとして記載がありますが、植栽工事と考え別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合は芝張の仕様及び施工範囲が不明です。御指示下さい。	施工範囲は、仮001図、注記)新たに法面となった範囲とし、仕様については日研化成NKワラ芝程度とします。
52	建築（外 構・その他）	特005	特記仕様書-5	23章 植栽	特記仕様書に埋込用土を適用すると記載がありますが、人工軽	植栽工事は別途工事とし、埋込用土についても別途工事としま

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	他)			材料	量土と改良土の2種類あり施工範囲が不明です。人工軽量土の厚さも併せて御指示下さい。	す。
53	建築（外構・その他）	D002	全体配置図		建設発生土置き場までの運搬車道路の整備と発生土置き場の整備（期中の敷均しは除く）は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	指定残土置き場への本工事で発生した残土搬入に伴う仮設道路の整備と敷き均し締め固めは本工事とします。残土置き場までの大学にて整備している幹線道路の管理については選定事業者において破損等のないよう適切に管理してください。
54	建築（外構・その他）	D004 仮002	配置図 仮設計画 図2	E棟下部	敷地内東側に既存の共同溝が南北方向に敷設されていますが、施工計画上工事車両の横断及びクレーンの走行路と重なります。既存の共同溝に補強が必要でしょうか。積載可能重量も併せて御指示下さい。	一般的な公道の輪荷重T-25としています。工事車両が上記を超える場合は、適宜必要な対策を行ってください。
55	外部仕様 他について	D005 D1001 D1009	共通事項・外部仕 上表他		外部仕上表で雨水縦樋がφ125となっていますが、雨水排水計画図では呼び樋を含めφ100、150、200及びφ300となっています。雨水排水計画図を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
56	建具について	D005 D622 D777 D778	共通事項・外部仕 上表 建具表10 サッシ詳細図7 サッシ詳細図8		ACW-1、2の仕上が、建具表はアルマイトマット、外部仕上表・サッシ詳細図-7、8はフッ素樹脂焼付塗装、特記仕様書はB-2ステンカラーと異なります。フッ素樹脂焼付塗装を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
57	建築（外部仕上）	D005	外部仕上表	屋上・屋根	太陽光発電パネル架台 落下防止手摺の記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	太陽光発電パネル架台は設備工事図（E-501）によりますが、手摺りは設置しません。
58	建築（外部仕上）	D005 D501	共通事項 1階天井 伏図	共通事項	1階天井伏図（ピロティ、ドライエリア他）において、凡例f：外部用岩綿吸音板の記載がありますが、仕上共通事項に「沿岸地域では海水で表面劣化するため、外部用岩綿吸音板は使用しない」とあります。凡例fの仕上を2階ピロティ同様にFKt6.0NADに読み替えて宜しいでしょうか。もし外部用岩綿吸音板を使用する場合、厚みや捨て貼りを御指示下さい。	よろしい。
59	建築（外部仕上）	D005 D705	外部仕上表 部分詳細 図-5<	屋上	タラップの仕様が下記の様に相違しています。部分詳細図-5を正と考えて宜しいでしょうか。また、メンテナンス通路部	ご質問の前段について、よろしい。 ご質問の後段について、よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
			12>		タラップの仕上も同様に考えて宜しいでしょうか □外部仕上表・・・屋上タラップ：鋼製（背かご付）溶融亜鉛メッキ仕上げ □部分詳細図－5<12>・・・SUS No.2B	
60	建築（外部仕上）	D005	外部仕上表	屋上目隠しスクリーン	屋上目隠しスクリーンのフッ素樹脂塗装（メタリック）は現場塗装と考えて宜しいでしょうか。	工場塗装とします。
61	建築（外部仕上）	D005 D707	共通事項 外部仕上表 部分詳細図－7	屋上 屋根立上り D7-1	押えコンクリート伸縮目地において、割付ピッチが下記のように相違しています。仕上共通事項、部分詳細図－7を正と考えて宜しいでしょうか。 □仕上共通事項・・・@3000 □外部仕上表・・・@3600 □部分詳細図－7・・・@3000	よろしい。
62	建築（外部仕上）	D005	共通事項・ 外部仕上表	仕上共通事項軒天 外部仕上表 建具	本工事の塩害対策について、本工事は外部仕上表の建具（アルミ製建具及び鋼製建具）より塩害仕様と記載があるので沿岸地域（海岸より1km以内）に該当するかと考えますが宜しいでしょうか。	よろしい。
63	建築（内部仕上）	D005	共通事項	内部仕上リスト	内部リストに記載の下記項目が図面で確認出来ません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。 <床> □FT-2 床タイル-2 □NA 塗床A（アクリル系） □E エポキシ樹脂塗膜防水 □A アクリルゴム系塗膜防水 <壁> □CLH-1 クロス1 □WT-1 内装用タイル □KF-1 不燃化粧フィルム貼1 □MB-1 メラミン不燃化粧板 t3 □SF フッ素系撥水剤	よろしい。
64	建築（内部仕上）	D005	クレーン 詳細図		クレーン詳細図がありますが、工事区分が不明です。クレーンを含め図中の建築工事と記載のあるもの以外は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。ただし、クレーンについては、設備工事図（M-459, 460）によるものとし、本工事範囲とします。また、備品類については、備品等調達業務となるため、調達備品等リストを確認してください。
65	内部仕様 他について	D006 D714	内部仕上 表1 部分詳細		仕上表において、情報学習プラザの備考欄にスクリーンボックスの記載が有りますが、部分詳	4～10Fまでの各2箇所（W3200）計14箇所とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
			図14		細図-14ではスクリーンボックスの記載が見受けられません。スクリーンボックスは不要としてよろしいでしょうか。	
66	建築(内部仕上)	D006 D007~027	内部仕上表-1 内部仕上表-2~21	中央付近 ハッチング部分	内部仕上表について、図番D-006の仕上表の中央(部屋名:EVピットと用務員室の間)の部屋名に標準図A~Eと標準図I~Ⅷと化学共通A・Bと記載がありますが、別図で標準図が提示されるのでしょうか。	各階内部仕上げ表のうち標準化できるものをまとめており、「標準仕様対応」欄において振り分けるために整理している行であり別図はありません。
67	建築(内部仕上)	D006	内部仕上表-1	床	リフレッシュスペースの床仕上が窓側:TC-1と廊下側:VS-1の2種類ありますが、窓側と廊下側の明確な使い分けが不明です。御指示下さい。	パーティションを境にリフレッシュスペース内はTC-1、廊下部はVS-1とします。
68	建築(内部仕上)	D006 D321	内部仕上表-1詳細図-21	巾木・壁	風除室A1及びA2の巾木・壁仕上が下記の様に相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。 □仕上表・・・巾木:SUS巾木 h60、壁:AL □詳細図-21・・・巾木:SUS巾木 h150、ビニール巾木 h60、壁:AL、内装薄塗材E	よろしい。
69	建築(内部仕上)	D006 D309 D310	内部仕上表-1 詳細図-9 詳細図-10	段裏	B2.3及びD2階段において、天井仕上が下記の様に相違します。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 □内部仕上表・・・GB-D t9.5 □詳細図-9・・・岩綿吸音板 t9.5+PB t12.5	詳細図-9を正とします。
70	建築(内部仕上)	D006	内部仕上表-1	壁	内部仕上表のリフレッシュスペース壁欄において、ホワイトボードフィルムの記載がありますがメーカー品番がございましたら御指示下さい。	3M/ホワイトボードフィルム/PWF-500程度とします。
71	建築(内部仕上)	D006 D309	内部仕上表1 詳細図9	階段B2	階段B2の踏板及び蹴込仕上において、下記の図面で相違しています。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。 □内部仕上表-1・・・集成材UC塗装 □詳細図-9・・・踏板:PL+モルタル+VS-1、蹴込:PL+VS-3	詳細図-9を正とします。
72	建築(内部仕上)	D006 D119	内部仕上表 矩計図	天井仕上	B510-2・3ゼミ室につきまして、仕上表で標準図E仕様となっています。天井につきまして矩計図では化粧石膏ボードT-9.5とありますが、内部	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					仕上表を正としロックウール吸音板 t-9.0+石膏ボード t-12.5捨張と考えてよろしいでしょうか	
73	建築 (内部仕上)	D006 D721 D318	内部仕上表 部分詳細図	D 2 1 - 2	ミニキッチンにつきまして、部分詳細図-21にはIHコンロ及び吊戸棚・水切棚の記載がありますが、リフレッシュスペースの展開図では冷蔵庫有りのように思われます。ミニキッチンは全てIHコンロ、吊戸棚、水切棚、冷蔵庫付と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。ただし、冷蔵庫は無いものとします。
74	建築 (内部仕上)	D006 D501 D703	内部仕上表-1 1階天井伏図 部分詳細図-3	D 3 - 9	1F岩石処理室A-105-2cの天井仕上が下記の様に相違します。部分詳細図-3を正と考えて宜しいでしょうか。 □内部仕上表-3・1階天井伏図・・・GB-D t9.5+ガラスウール t50 □部分詳細図-3・・・GB t12.5+12.5+ガラスウール t25	よろしい。
75	建築 (内部仕上)	D006~027 D719	内部仕上表-1~22 部分詳細図-19	備考 D 1 9 - 07 D 1 9 - 08	薄型テレビモニター吊金物の箇所数が下記の様に相違しています。【資料10】調達備品等リストを正と考えて宜しいでしょうか。 □内部仕上表・・・16か所 □部分詳細図・・・16か所 □【資料10】調達備品等リスト・・・12か所	平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストを正とします。
76	建築 (内部仕上)	D006~027 D719	内部仕上表-1~22 部分詳細図-19	備考 D 1 9 - 07 D 1 9 - 08	プロジェクター吊金物の箇所数が下記の様に相違しています。【資料10】調達備品等リストを正と考えて宜しいでしょうか。 □内部仕上表・・・29か所 □部分詳細図・・・31か所 □【資料10】調達備品等リスト・・・6か所	平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストを正とします。
77	内部仕様他について	D007他 D719	内部仕上表2 部分詳細図19		部分詳細図-19において、D19-8：プロジェクター吊り金物の設置数量が、仕上表-備考欄と部分詳細図-19で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろしいでしょうか。 *仕上表：29か所 *部分詳細図-19：31か所	29箇所とします。
78	内部仕様他について	D008	内部仕上表3		仕上表において、D-308：水生動物室の備考欄に吊り棚用補強の記載がありますが、図中に図示がありません。吊り棚用	必要とします。D308とD309間の間仕切りに壁補強を設置します。(W5500×H800(h1800))

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					補強は不要としてよろしいでしょうか。	
79	内部仕様他について	D008 D503	内部仕上表3 3階天井伏図		B-310: 試料評価室のチェーンブロック用レールの詳細が不明です。仕様及び詳細をご指示下さい。	H300×300×10×150(2t用)とします。
80	建築(内部仕上)	D008	内部仕上表-3	備考欄	3F水生動物室において、仕上表備考欄に吊り棚用補強の記載がありますが仕様・詳細が不明です。御指示下さい。	D308とD309間の間仕切りに壁補強を設置します。(W5500×H800(h1800))
81	建築(内部仕上)	D008 D401 D403	内部仕上表-3 実験室詳細図-1.3	床	3F共通測定室の床仕上が下記のように相違します。内部仕上表及び実験室詳細図-3を正と考えて宜しいでしょうか。 □内部仕上表・実験室詳細図-3・・・NE(耐薬品高強度エポキシ樹脂系塗床) □実験室詳細図-1・・・ビニール床シート	よろしい。
82	内部仕様他について	D009 D012	内部仕上表4 内部仕上表7		仕上表において、下記部屋の備考欄にミニキッチンの記載がありますが、図中に図示が見受けられません。全て必要としています。 【ミニキッチン(W1200)】 *A-404:(化学)第3学生実験室、A-414:財務企画係、B-412:事務長補佐室・庶務係、D-518:控室、D-522:秘書室 【ミニキッチン(W1500)】 *D-511:談話室	仕上げ表を正とし、すべて必要とします。
83	内部仕様他について	D009 D714	内部仕上表4 部分詳細図14		B-209:講義室のスクリーンボックスの数量が、部分詳細図-14と仕上表で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろしいでしょうか。 *部分詳細図-14:W2200-1か所 *仕上表:W2200-2か所	よろしい。
84	建築(内部仕上)	D009 D211	内部仕上表 平面詳細図	室番号A-404 備考欄	内部仕上表A-404(化学)第3学生実験室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	取付場所は設備工事図(M-346)によるものとします。
85	建築(内部仕上)	D009 D211	内部仕上表 平面詳細図	室番号A-414 備考欄	内部仕上表A-414財務企画係等室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	取付場所は設備工事図(M-346)によるものとします。
86	建築(内部仕上)	D009 D211	内部仕上表 平面詳細	室番号A-412 備考欄	内部仕上表B-412事務長補佐等室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳	取付場所は設備工事図(M-346)によるものとします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
			図		細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	
87	建築 (内部仕上)	D012 D218	内部仕上表 平面詳細図	室番号 A-511 備考欄	内部仕上表 D-511 談話室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	取付場所は設備工事図 (M-347) によるものとします。
88	建築 (内部仕上)	D012 D218	内部仕上表 平面詳細図	室番号 A-518 備考欄	内部仕上表 D-518 控え室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	取付場所は設備工事図 (M-347) によるものとします。
89	建築 (内部仕上)	D012 D218	内部仕上表 平面詳細図	室番号 A-522 備考欄	内部仕上表 D-522 秘書室にミニキッチンW1200の記載がありますが平面詳細図には見当たりません。取付場所をご指示ください。	取付場所は設備工事図 (M-347) によるものとします。
90	内部仕様 他について	D016 D025 D019 D009 D020	内部仕上表 11 他		下記部屋のスクリーンボックスの有無が、部分詳細図-14は記載有り、仕上表では記載無しと異なります。部分詳細図を正とし全て必要としています。 *A-715: 共通 (粒子宇宙論) セミナー室-W2800 (D016) *A-1015-2: 量子生物化学学生院生室-W1800 (D025) *B-808: 素粒子実験ゼミ室-W2800 (D019) *D-412a: プロジェクトスペース-W3200 (D009) *D-413: プロジェクトスペース-W3200 (D009) *D-913-2: 生物セミナー室-W1800 (D023) *D-801-2: 生物セミナー室2-W1800 (D020) *D-805-2: 代謝生理学教授室-W1800 (D020)	よろしい。
91	内部仕様 他について	D022	内部仕上表 17		仕上表において、A-912: 有機反応化学実験室の備考欄に溜め桝: 600×600×300の記載が有りますが、図中に図示がありません。溜め桝は不要としてよろしいでしょうか。	少量危険物施設としての届け出を必要とする室のため、溜め桝は必要です。なお、位置については監督職員の指示によります。
92	内部仕様 他について	D022	内部仕上表 17		仕上表において、A-912: 有機反応化学実験室の備考欄に少量危険物施設と記載がありますが詳細が不明です。図示以外で見積に見込むものがあればご指示ください。	図示以外は特にありません。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
93	建築 (内部仕上)	D022 D231	内部仕上表-17 平面詳細図-31	備考欄	9F有機反応化学実験室において、仕上表備考欄に溜め桝の記載がありますが詳細が不明です。御指示下さい。	600×600×H300、ステンレスグレーチング蓋とし、周囲に小梁SB-30を設置することとします。なお、位置については監督職員の指示によります。
94	建築 (内部仕上)	D022	内部仕上表-17	備考欄	9F有機反応化学実験室において、仕上表備考欄に少量危険物施設の記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	間仕切り壁：1時間耐火、出入り口扉：防火設備、溜め桝の設置とします。なお、位置については監督職員の指示によります。
95	内部仕様他について	D023	内部仕上表18		仕上表において、下記部屋のブラインドボックス欄に○印の記載が有りますが、天井伏図ではブラインドボックスの凡例が見受けられません。ブラインドボックスは不要としてよろしいでしょうか。 *C-903：数理生物計算室 *C-904：数理生物図書室 (第1研究室)	必要とします。仕上げ表を正とします。
96	建築 (外部仕上)	D1008 D119	雨水排水計画図-8 矩計図-5	10階平面図	A棟のX23通りA-10・A-11、B棟のX18通りB-12・B-13、C棟のX12通りC-11・C-12、及びD棟のX7通りD-9・D-10に堅樋の指示がありますが、該当範囲は搬入バルコニーが無く、矩計図-5の2階梁型の形状となっている為、最上階にのみドレインを設けると考えて宜しいでしょうか。	当該部分は設備バルコニーと同形状とします (手すりは不要)。よって、堅樋は図示のとおりとします。
97	構造について	D101 S101	ピット階平面図 杭状図		捨コンピットの範囲が、B棟Y1通り及びA棟X23-24、Y6-7通り間等、構造図では捨コンピット、意匠図では埋め戻しです。意匠図のピット範囲を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
98	内部仕様他について	D101 D705	ピット階平面図 部分詳細図5		捨てコンピット他：通気管の径寸法が、ピット平面図と部分詳細図-5で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろしいでしょうか。 *ピット平面図：φ150 *部分詳細図-5：φ100	ピット平面図を正とし、φ150とします。
99	建築 (内部仕上)	D101 D102 D705	ピット平面図 1階平面図 部分詳細図-5	D5-3	地下ピットにおいて、人通口前の一部に凡例タ：タラップの記載がありますが、部分詳細図-5<D5-3>よりすべての人通口の両側に手掛け及び足掛けが必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
100	内部仕様 他について	D101~103	ピット階 平面図 2階平面 図		ピット平面図他において、捨てコンピット内にタラップ凡例が有りますが、上部階にマンホール・床下点検口等の記載が見受けられません。下記の通りに見込んでよろしいでしょうか。 *外部-ピロティ・テラス等：化粧マンホール蓋-角型 *バックヤード非居室-機械室・PS等：鋳鉄製マンホール蓋-丸型 *上記以外-エントランス・風除室等：床点検口-標準タイプ	見込む必要はありません。当該タラップはフロア内の段差解消用です。(ピットへはB-104の機械室よりアクセスする計画です。)
101	内部仕様 他について	D101~103	ピット階 平面図 2階平面 図		1・2階平面図の下記部屋に床点検口等の記載が有りますが、下部にタラップの記載が見受けられません。下記の通りとしてよろしいでしょうか。 *A棟1階風除室A1-床点検口600角下部：梯子型タラップ *B棟ピロティ-マンホールφ900下部：打込型タラップ *B棟1F機械室(B-104)-マンホールφ600下部：梯子型タラップ *D棟2階廊下(X2~X3通)-床点検口600角下部：打込タラップ	よろしい。
102	内部仕様 他について	D102 D705	1階平面 図 部分詳細 図5		1階平面図において、B棟ピロティのマンホール：φ900の仕様が不明です。部分詳細図5-D5-8：鋳鉄製マンホール(丸型)と同仕様としてよろしいでしょうか。	よろしい。
103	内部仕様 他について	D102 D103	1階平面 図 2階平面 図		1階平面図において、C棟ピット階：X11通~X12通間の設備配管ピット(1FL-4000の範囲)は天井高の内法寸法がH8500になる為、タラップは梯子型タラップ(背かご付)としてよろしいでしょうか。又背かごの仕様はタラップ同材(ステンレス)としてよろしいでしょうか。	よろしい。
104	建築(外 構・その他)	D102	1階平面 図	B棟北側	B棟と駐輪場1間に防火水槽の図示がありますが、工事区分が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。	本工事とします。
105	建築(構 造)	D106~108 S310	平面図 ウエスト 2号館接 続躯体詳 細図	平面図	ウエスト2号館接続部のスラブリストに6FL~9FLの記載がありますが平面図ではPH1FLまでスラブの記載があり10FL及びPH1FLのスラブ	S310では、右下の図にあるように階数表示はウエスト2号館の表示となっています。理学系総合研究棟の階数との対応は2層ずれます。なお、ウエスト

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					リストが不明です。8FL・9FLのスラブリストに同じと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	2号館4、5Fのスラブ厚は165mmとなります。
106	外部仕様 他について	D108	10階・PH1階 平面図		屋上の▲は丸環の位置としてよろしいでしょうか。	よろしい。
107	外部仕様 他について	D109 D716	PH2階・PHR 平面図		部分詳細図-16 D16-5メンテナンス階段3の数量が下記のように異なります。平面図を正としてよろしいでしょうか。 *B棟：平面図10か所正 部分詳細図-16 8か所 *C棟：平面図7か所正 部分詳細図-16 6か所 *D棟：平面図8か所正 部分詳細図-16 7か所	よろしい。
108	外部仕様 他について	D109	PH2階・PHR 平面図		屋上メンテナンスデッキにタラップが有りますが、詳細が不明です。仕様及び詳細をご指示下さい。	SUS製、梯子型とします。
109	建築(外部 仕上)	D112 D201	吹抜部立 面図 平面詳細 図-1	外壁	平面詳細図でピロティ廻り外壁にWA：PC版(リブ付)フッ素樹脂塗装 上部PC版タイル張とありますが、A棟吹抜展開図ではOW1：PC版+フッ素樹脂塗装となっております。A棟吹抜展開図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
110	建築(外部 仕上)	D112 D237	吹抜部立 面図 平面詳細 図-37	X8通り	C棟10階 X8通りにおいて、平面詳細図には設備バルコニーの記載がありますが、C棟吹抜展開図にはありません。C棟吹抜展開図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
111	建築(外部 仕上)	D112 D124	吹抜部立 面図 矩計図- 10	設備バル コニー	各棟RC設備バルコニーにおいて、吹抜展開図では4FL以上となっておりますが、矩計図-10では3FL以上と相違します。吹抜展開図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
112	外部仕様 他について	D113	断面図1		吹抜け部配管目隠し壁はA棟1、2階のみとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
113	外部仕様 他について	D115 D707	矩形図- 1 部分詳細 図7		矩計図屋上防水立上りに押えパネルの図示が有りますが、部分詳細図では図示がありません。不要としてよろしいでしょうか。	よろしい。
114	外部仕様 他について	D116 D121	矩形図2 矩形図7		矩計図-2の4FLスラブ下に断熱材の図示が有りませんが、矩計図-7同様に必要としてよろしいでしょうか。	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
115	建築（外部仕上）	D116 D502	矩計図－ 2 2階天井 伏図	梁型	A棟ピロティ 梁型の仕上が下記のように相違します。天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。 □矩計図－2・・・アルミ複合板 □天井伏図・・・FK t8.0 +フッ素樹脂塗装	よろしい。
116	建築（構造）	D116 D124	～ 矩形図	外周PC版の下端の立上り	外周PC版の1－2階の下端に、GLから400の躯体の立上りがありますが、厚み、配筋が不明です。厚み180、D10@200W、先端に横筋2－D13として宜しいでしょうか。	よろしい。
117	建具について	D118 D620 D781	矩形図4 建具表8 サッシ詳細図11		サッシ詳細図－11の該当建具符号はAW－27（吹抜廻り）としています又、膳板及びブラインドボックスの仕様が、サッシ詳細図－11ではSt－1.6t、矩計図では硬質合成樹脂と異なります。硬質合成樹脂を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
118	建築（内部仕上）	D118 D705	矩計図－ 4 部分詳細 図－5	Y5通り D5－1	断熱材の断熱補強について、断熱補強範囲図では各階のスラブ上下に折返しとなっておりますが、矩計図－4では最上階のみ折返しとなっております。矩計図を正とし、最上階スラブ下のみ折返しが必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
119	建築（外部仕上）	D120 D503 D717	矩計図－ 6 天井伏図 部分詳細 図－17	梁型	E棟梁型の仕上が下記のように相違します。矩計図・天井伏図を正と考えて宜しいでしょうか。 □矩計図・天井伏図・・・FK t8.0 フッ素樹脂塗装 □部分詳細図－17・・・アルミパネル t2.0 フッ素樹脂塗装	3FLの位置で仕上げが切り替わります。（上部はケイカル板、下部はアルミパネルです。）
120	建築（外部仕上）	D120	矩計図－ 6	柱、梁	柱型・梁型・ブレースの仕上がFK部分の下地が不明です。LGS65型を見込んで宜しいでしょうか。	よろしい。
121	建築（外部仕上）	D121	矩計図－ 7		1階ピロティ床に、アスファルト防水の記載がありますがA－1工法程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。
122	内部仕様他について	D122 D779	矩形図8 サッシ詳細図9		SCW－1のブラインドボックスの仕様が、矩計図－8とサッシ詳細図－9で下記のように異なります。サッシ詳細図を正としてよろしいでしょうか。 *矩計図－8：硬質合成樹脂製	硬質合成樹脂製とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					*サッシ詳細図-9：スチール t=1.6 SOP	
123	建築（建具）	D122 D622 D779	共通事項 建具表	SCW-1	SCW-1につきまして、矩形図及び建具表ではスチール（鋼製）カーテンウォールと記載がありますが、サッシ詳細図-9ではアルミ製カーテンウォールのように見受けられます。SCW-1は詳細図-9の詳細を正とし、アルミカーテンウォール+スチールマリオンと考えて宜しいでしょうか。	スチールカーテンウォールとします。
124	建築（建具）	D122 D622 D779	共通事項 建具表	SCW-1	番号123の質問について、仕上はアルミカーテンウォールをフッ素樹脂エナメル焼付でスチールマリオンをSOP塗装と考えてよろしいでしょうか。	スチールカーテンウォールとします。仕上げについてはFU-BE（フッ素樹脂エナメル焼付）とします。
125	外部仕様 他について	D124 D717	矩形図10 部分詳細 図17		搬入バルコニー軒天廻り縁は設備バルコニー同様のアルミとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
126	建築（内部仕上）	D201~245	平面詳細 図	内壁仕様 凡例	内壁仕様凡例において、W4がスラブ下までとなっておりますが、外壁面及び柱型のW4はW4'に読替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
127	内部仕様 他について	D202 D701	平面詳細 図2		部分詳細図1 詳細：D1/9で、断熱材（木毛セメント板）の指示が有りますが、施工範囲が不明です。B棟1階 機械・電気室の外壁面としてよろしいでしょうか。	よろしい。
128	内部仕様 他について	D203	平面詳細 図3		平面詳細図-3において、1F惑星内部第一実験室上部メンテナンスデッキの落下防止手摺：H1100の仕様が不明です。下記程度としてよろしいでしょうか。 *落下防止手摺：H1100 手摺-スチール φ42.7 SOP 支柱-スチール φ34 @900 SOP 座板 スチール φ60×3 SOP	よろしい。
129	内部仕様 他について	D218 D903	平面詳細 図18 防火区 面4~5 階		間仕切について、平面詳細図18 X7・Y1-3通り間の壁凡例がW3の指示ですが、防火区画図では防火区画ですのでW2（耐火構造）に読替えてよろしいでしょうか。	よろしい。
130	外部仕様 他について	D237 D708	平面詳細 図37		屋上緑化周囲見切りの仕様が不明です。仕様及び詳細をご指	東邦レオ/スマートシステム程度とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	て		部分詳細図8		示下さい。	
131	建築(外部仕上)	D237 D708	平面詳細図-37 部分詳細図-8	X 8 ~ 1 2, Y 2 ~ 3 D 8 - 1 5	C棟10階の南側に屋上緑化について、漏水設備は必要と考えて宜しいでしょうか。	東邦レオ/スマートシステム程度とします。
132	外部仕様他について	D245 D719	平面詳細図45 部分詳細図19		A. C. E棟屋上出入口外部側に階段が有りますが、仕上げが不明ですので下記の通りとしてよろしいでしょうか。 *防水押えコンクリート嵩上げ 防水モルタル仕上げ *段鼻ノンスリップタイル	よろしい。
133	内部仕様他について	D309	詳細図9		詳細図-9において、B2階段の自立型手摺のH寸法にH850と記載が有りますが、B3階段と同様にH1350に読替えて宜しいでしょうか。	B2階段は両側が壁のためH=850のままとします。
134	外部仕様他について	D313	詳細図13		B棟屋外階段本体は、溶融亜鉛メッキ面フッ素樹脂塗装としてよろしいでしょうか。	よろしい。
135	外部仕様他について	D313 D720	詳細図13 部分詳細図20		詳細図-13断面詳細図(B棟)で、3階屋外通路手摺下部にアルミパネルがありますが、部分詳細図屋外通路B1. D1詳細ではコンクリート打放補修(A種)+フッ素樹脂塗装となっています。部分詳細図屋外通路B1. D1詳細を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
136	内部仕様他について	D314 D315	詳細図14 詳細図15		下記項目の工事区分が不明です。工事区分は建築工事としてよろしいでしょうか。 *ペーパーホルダー *洗濯機防水パン	ペーパーホルダーは機械設備工事、洗濯機防水パンは建築工事とします。
137	内部仕様他について	D314	詳細図14		雑詳細図-14において、多目的トイレの化粧鏡の仕様が不明です。仕様は下記程度としてよろしいでしょうか。 *化粧鏡:耐食鏡 t=6.0 変形 W450×H1,000 ステンレス枠付	よろしい。
138	内部仕様他について	D314	詳細図14		雑詳細図-14において、多目的トイレに衣類掛け金物の記載が有りますが、仕様が不明です。仕様はステンレス既製品としてよろしいでしょうか。	よろしい。
139	内部仕様他について	D315 D706	詳細図15 部分詳細図6		D-202b:ミーティング室(トイレ)の洗面カウンターの仕様が、部分詳細図-6と詳細図-15で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろ	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					<p>しでしょうか。</p> <p>*詳細図-15：人造大理石</p> <p>*部分詳細図-6：メラミン化粧板ポストフォーム加工</p>	
140	建築（内部仕上）	D315 D502	詳細図-15 2階天井伏図	Y1-2 展開図	<p>D棟2F WC（男）において、詳細図-15展開図で外壁面にボックスの記載がありますが、天井伏図には記載が無く相違しています。不要と考えて宜しいでしょうか。もし、必要であれば断面詳細を御指示下さい。</p>	必要とし、詳細は部分詳細図-3、D3-17に準ずるものとします。
141	内部仕様他について	D316 D708	詳細図16 部分詳細図8		<p>エントランスホール手摺のH寸法が、部分詳細図-8と詳細図-16で下記のように異なります。部分詳細図を正としてよろしいでしょうか。</p> <p>*詳細図-16：H1100</p> <p>*部分詳細図-8：H1350</p>	よろしい。
142	内部仕様他について	D318	詳細図18		<p>雑詳細図-18において、リフレッシュスペース：手洗い化粧台の仕様・詳細が不明です。仕様及び詳細をご指示ください。</p>	既製品タイプ（鏡付）（TOTO Aシリーズ程度）とします。
143	内部仕様他について	D318	詳細図18		<p>詳細図-18-平面詳細図（A棟北）において、シンキングカウンター：メラミン化粧合板の厚さが不明です。厚さはt=30としてよろしいでしょうか。</p>	よろしい。
144	リフレッシュスペース	D318	詳細図18	上部	<p>ミニキッチンがありますが、大学が想定する利用目的を御教示願います。</p>	学生、教職員の給茶、食器類の洗浄等です。
145	外部仕様他について	D503 D717	3階天井伏図 部分詳細図17		<p>アプローチの軒天廻り縁、下がり天井見切りはアルミとしてよろしいでしょうか。</p>	よろしい。ただし焼き付け塗装品とします。
146	内部仕様他について	D503	3階天井伏図		<p>3階天井伏図において、A棟：EV9に面する外壁サッシ（AW-50）にブラインドボックスの凡例（イ）の記載が有りますが、EVシャフト内の為ブラインドボックスは不要としてよろしいでしょうか。</p>	よろしい。
147	建築（建具）	D601 D615	建具表-3 建具キープラン	建具表	<p>1階建具 LSD-11につきまして、1ヶ所の書き込みがありますが、キープランには見当たりません。1階分についてはなしと考えて合計14ヶ所です。よろしいでしょうか。</p>	よろしい。
148	建築（建具）	D601 D609	建具表-3 建具キープラン	建具表	<p>9階建具 LSD-37につきまして、1ヶ所の書き込みがありますが、キープランより見当たりません。なしと考えてよろしいでしょうか。</p>	A-918室内にあります。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
149	建築（建具）	D605	建具キー プラン	C-50 7室	建具キープラン（5階）において、C-507室に片開き戸がありますが、建具符号が見当たりません。LSD3と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
150	建具について	D612	建具共通 事項		建具表共通事項の建具金物（8）に枠ガード兼用手摺とありますが、該当範囲が不明です。不要としてよろしいでしょうか。	よろしい。
151	建築（建具）	D612	建具表共 通事項	その他（1 2）	建具表共通事項 その他（12）において、防火区画廻りの扉枠内に耐火材充填の事。とありますが、該当建具はSD20・FSD1～26・LSD1（A-912室の2ヶ所）と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
152	建築（建具）	D612	建具表共 通事項	その他（1 2）	建具表共通事項 その他（12）において、防火区画廻りの扉枠内に耐火材充填の事。とありますが、耐火材の仕様が不明です。ロックウール充填と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
153	建築（建具）	D612 D617	建具表共 通事項 建具表－ 5	仕 上 げ (8) S S 1 ～ 7	建具表共通事項 仕上げ（8）において、特記無き限り SSはスチール部EP-G仕上とする。とありますが、建具表ではSS1：FU-BE SS2～7：SOPと相違します。建具表のSS1：FU-BE SS2～7：SOPを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
154	建築（建具）	D612 D616	建具表共 通事項 建具表－ 4		LSD53・54・建具表 LSD53・54において、建具形状が建具形状番号テでは両開き戸、名称では親子開き戸と相違します。名称の親子開き戸を正とし、姿図番号は下記のように読替えて宜しいでしょうか。 建具符号 建具形状 → 読替形状 □LSD53 Bd → Bb □LSD54 Ad → Ab	よろしい。
155	建築（建具）	D612	建具表共 通事項	建具金物 (8)	建具表共通事項 建具金物（8）において、ドアサインとありますが、該当建具が不明です。御指示下さい。	室名サインはサイン図によるものとします。
156	建具について	D613	建具表1		SD-6の2Fの数量が、建具表は11か所、建具キープランは10か所と異なります。10か所を正とし、SD-6の合計数量は137か所としてよろしいでしょうか。	よろしい。
157	建具につ	D613	建具表1		建具表のFSD-15に『※ダ	2F及び3FのX7-X8/Y

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	いて				ッシュ付け符号のみ遮煙』とありますが、※ダッシュ付け符号は建具キープランにありません。不要としてよろしいでしょうか。	3のFSD15（計2箇所）をダッシュ付として下さい。
158	建築（建具）	D613 D615 D617 D601～611	建具表 建具キー プラン		建具記号SD-16の数量において、下記のように建具表と建具キープランで相違しています。建具キープランを正と考えて宜しいでしょうか。 □建具表・・・138ヶ所 □建具キープラン・・・137ヶ所	よろしい。
159	建築（建具）	D613 D708	建具表-1	SD20	建具表 SD20において、ガラスが下記のように相違します。部分詳細図-8を正と考えて宜しいでしょうか。 □建具表-1 → FL10（透明フロート） □部分詳細図-8 → 耐熱強化ガラス t6.5	よろしい。
160	建築（建具）	D613 D602.603	建具表-1 建具キー プラン	FSD15	建具表 FSD15において、備考に※ダッシュ付き符号のみ遮煙とありますが、建具キープランに見当たりません。該当建具を御指示下さい。	2F及び3FのX7-X8/Y3のFSD15（計2箇所）をダッシュ付として下さい。
161	建築（建具）	D613	建具表-1	FSD20	建具表 FSD20において、ガラスがTL8（低膨張防火）とありますが、TL8（低膨張防火）は規格にありません。耐熱強化硝子 t8.0と読替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
162	建築（建具）	D613	建具表-1	FSD26	建具表 FSD26において、額入ドアとありますが、ガラスの仕様が不明です。耐熱強化硝子 t8.0と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
163	建築（建具）	D614	建具表-2	SSW1・2	建具表 SSW1・2において、ガラスがTL8（低膨張防火）とありますが、TL8（低膨張防火）は規格にありません。耐熱強化硝子 t8.0と読替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
164	建具について	D615	建具表3		LSD-11の1Fの数量が、建具表は1か所、建具キープランは0か所と異なりますので0か所を正とし、LSD-11の合計数量は14か所としてよろしいでしょうか。	よろしい。
165	建具について	D617	建具表5		SF-6は建具表に10Fに1か所とありますが、建具キープランにありません。1か所見込んでよろしいでしょうか。	よろしい。D-1011室に1箇所とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
166	建具について	D617 D624	建具表5 建具表1 2		建具表のSW-2は両開扉ドア付とありますが、姿図にありません。姿図を正とし、ドアは不要としてよろしいでしょうか。	よろしい。
167	建築（建具）	D617 D610	建具表-5 建具キー プラン		建具キープランにおいて、SF6が見当たりません。D棟10階 生化学実験室～電気生理測定室間に見込んで宜しいでしょうか。違う場合は、設置個所をご指示ください。	よろしい。
168	建築（建具）	D617	建具表-5	SW2・1 5～18	建具表 SW2・15～18において、ガラスがTL8（低膨張防火）とありますが、TL8（低膨張防火）は規格にありません。耐熱強化硝子 t8.0と読替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
169	建築（建具）	D617 D624	建具表-5 建具表-1 2	SW2	建具表 SW2において、備考に両開き扉ドアとありますが、姿図では8連嵌殺し窓と相違します。姿図の8連嵌殺し窓を正と考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
170	建築（建具）	D617	建具表-5	SG1	建具表 SG1において、その他にFDとありますが、防火設備ではない為不要と考えるて宜しいでしょうか。	必要とします。
171	建築（建具）	D617	特記仕様書-3 建具表	アルミ製 建具 AG	AGはAW同様アルマイトマットと考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
172	建築（建具）	D617 D704	建具表-5 部分詳細 図-4	SS1～ 7	建具表 SS1～7において、三方枠の有無が不明です。次の様に考えるて宜しいでしょうか。 □SS1 → 三方枠：ステンレス t1.5 HL □SS2～7 → 不要（部分詳細図-4 D4-18）	よろしい。
173	建築（建具）	D619	建具表-7	外SD1 3	建具表 外SD13において、備考に断熱材充填とありますが、扉枠共断熱材充填と考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
174	建築（建具）	D619	建具表-7	外SD1 3	建具表 外SD13において、備考に断熱材充填とありますが、断熱材の仕様が不明です。ロックウール充填と考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
175	建築（建具）	D620	建具表-8	AW16	建具表 AW16において、姿図より引違い窓の為、付属金物・備考はAW14に倣うと考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
176	建築（建具）	D620.621	建具表-8.9	AW	建具表 AWにおいて、網戸の形状は全てプリーツ網戸と考えるて宜しいでしょうか。	よろしい。
177	建具につ	D621	建具表9		サッシ詳細図-10の該当建具	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	いて	D780	サッシ詳細図10		符号はAW-36・AW-37としてよろしいでしょうか。	
178	建築（建具）	D621	建具表-9	AW40	建具表 AW40において、付属物にアルミ水切とありますが、内部建具の為不要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
179	建具について	D622	建具表10		カーテンウォール・サッシのスパンドレル部の耐火ボード面の仕上はEP塗装としてよろしいでしょうか。	よろしい。
180	建築（内部仕上）	D701	部分詳細図-1	D1-15	軽鉄壁 ダクト貫通部遮音処理のスチール t1.6はSOP塗仕上と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
181	内部仕様他について	D703	部分詳細図3		部分詳細図-3において、D3-16：露出型カーテンボックス（壁付）に『直天井部分にカーテンボックスが取付場合は、本図を摘要する』と記載が有りますが、出入口扉前のカーテンボックスに摘要するとしてよろしいでしょうか。	出入口扉前のカーテンボックスについては該当室が直天の場合は壁付とし、天井仕上げがある場合は天井付きとします。いずれも暗幕仕様とします。
182	内部仕様他について	D703	部分詳細図3		部分詳細図-3において、D3-9：スクリーンボックスにA壁付の記載が有りますが該場所が不明ですので該当なしとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
183	建築（内部仕上）	D703	部分詳細図-3	D3-14 D3-16 D3-17	間仕切カーテン・カーテン・ブラインドの工事区分が不明です。別途工事と考えて宜しいでしょうか。もし、本工事と考えた場合、仕様・メーカー品番を御指示下さい。	備品調達等業務となります。仕様等については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストによるものとします。
184	建築（内部仕上）	D703 D501~510	部分詳細図3 D3-9 各階天井伏図	スクリーンボックス	スクリーンボックス A 壁付と B 天井付の使い分けにおいて、備考欄に「※特記なき限り、B 天井付とする。」と記載があります。全て B 天井付と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	よろしい。
185	内部仕様他について	D705	部分詳細図5		消火器の工事区分が不明ですので別途としてよろしいでしょうか。	備品調達等業務となります。仕様等については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストによるものとします。
186	建築（内部仕上）	D705	部分詳細図3 D5-14	消火器BOX	消火器ボックスの埋込型 212か所及び床置型 4か所の設置位置が不明です。御指示下さい。	別紙1各階平面図によるものとします。
187	外部仕様他について	D707	部分詳細図7		部分詳細図-7 D7/12にオーバーフローと有りますが、場	A~D棟はY3・Y5通りに各2箇所（計16箇所）、E棟はE

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	て				所、数量が不明ですので不要としてよろしいでしょうか。	Y1通りに2箇所、合計18箇所としてください。
188	内部仕様 他について	D708	部分詳細 図8		部分詳細図-8-D8-7:エントランスホール手摺詳細図において、手摺:STの表面仕上 が不明です。表面仕上は焼付塗 装(指定色)としてよろしいで しょうか。	よろしい。
189	建築(内部 仕上)	D708	部分詳細 図-8	D8-4	デザインウォール断面詳細図に ついて、モックアップ作成により 色、テクスチャーを確認の上実 施する事と記載がありますが、 モックアップの大きさとか所 数を御指示下さい。	W4000×H7500、1箇所と します。
190	外部仕様 他について	D710	部分詳細 図10		防鳥ピンは全て2列としてよろ しいでしょうか。	よろしい。
191	内部仕様 他について	D714 D715	部分詳細 図14 部分詳細 図15		部分詳細図-14において、掲 示板(備品工事)は下地補強ま で本工事と、記載が有りますが 下地補強の詳細が不明です。仕 様は黒板の下地補強と同仕様と してよろしいでしょうか。	よろしい。
192	建築(内部 仕上)	D714	部分詳細 図-14	D14-1	黒板の箇所数が下記のように 相違しています。【資料10】調 達備品等リストを正と考えて宜 しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 部分詳細図・・・135か所 <input type="checkbox"/> 【資料10】調達備品等リス ト・・・64か所	平成25年4月15日に、競争 参加資格を認められた者に配 布しました【資料9】移転備品 等リスト及び【資料10】調達 備品等リストを正とします。
193	建築(内部 仕上)	D714	部分詳細 図-14	D14-1	ホワイトボードの箇所数が下 記のように相違しています。【資 料10】調達備品等リストを正 と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 部分詳細図・・・165か所 <input type="checkbox"/> 【資料10】調達備品等リス ト・・・239か所	平成25年4月15日に、競争 参加資格を認められた者に配 布しました【資料10】調達備 品等リストを正とします。
194	建築(内部 仕上)	D714	部分詳細 図-14	D14-1	電動用スクリーンボックスの 箇所数が下記のように相違して います。【資料10】調達備品 等リストを正と考えて宜しいで しょうか。 <input type="checkbox"/> 部分詳細図・・・16か所 <input type="checkbox"/> 【資料10】調達備品等リス ト・・・15か所	平成25年4月15日に、競争 参加資格を認められた者に配 布しました【資料10】調達備 品等リストを正とします。
195	外部仕様 他について	D716	部分詳細 図16		D16-1アルミ小庇にA棟3 階X18-19、Y1-2風除 室前と有りますが、次項の風除 室A4前と重複していると考え てよろしいでしょうか。	よろしい。
196	外部仕様 他について	D716	部分詳細 図16		メンテナンス階段基礎の仕上 げが不明です。防水モルタル、 段鼻ノンスリップ無しとしてよ ろしい。	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					しいでしょうか。	
197	建築（構造）	D716	部分詳細図-16	メンテナンス階段1	PH2階（D-109図）A棟EV機械室に鉄骨階段のような記載がありますが、部分詳細図16にはB棟、C棟の記載しかございません。RC階段と考えて宜しいでしょうか。	鉄骨階段とします。（W700、H1690、7段）
198	建築（構造）	D716、108、109	部分詳細図-16	メンテナンス階段3	メンテナンス階段3の指示数量の記載がございますが、平面図と数量が相違します。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。 □A棟：7箇所→平面図では、8箇所（D-108図） □B棟：8箇所→平面図では、10箇所 □C棟：6箇所→平面図では、7箇所 □D棟：7箇所→平面図では、8箇所 □E棟：2箇所→平面図では、2箇所	よろしい。
199	外部仕様他について	D717	部分詳細図17		A棟ピロティ柱型基礎立上りにタイル貼とありますが、外壁同仕様45二丁掛タイルとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
200	内部仕様他について	D719	部分詳細図19		部分詳細図-19-D19-2：壁補強詳細において、一般間仕切り部：ベニヤ合板t=12の記載が有りますが、図中に図示が見受けられません。一般間仕切り部：ベニヤ合板t=12は該当無しとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
201	外構について	D719	部分詳細図19		実験排水槽の内部仕上が不明です。耐薬品塗料としてよろしいでしょうか。	よろしい。
202	建築（内部仕上）	D719	部分詳細図-19	K-1工法	部分詳細図-19において、K-1工法の詳細がありますが、適用となる範囲が不明です。御指示下さい。	不要とします。
203	建築（外構・その他）	D719	部分詳細図-19	実験排水槽要領図	実験排水槽内部の仕上が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 □床、壁…ウレタン塗膜防水 □天井…打放し補修素地仕上	床、壁については「ABC商会ケミクリートSV（2プライライニング工法）」と同等仕様とします。
204	建築（構造）	D719、237	部分詳細図-19	RC階段	C棟10階屋上階段において、出入口前（内部）の詳細図に位置の記載がございますが、C棟X12通り、Y2通り及びX12通り、Y6通りも同じ仕様のRC階段と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
205	建築（構	D719、237	部分詳細	RC階段	C棟10階屋上階段において、	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	造)		図-19		出入口前の外部屋上側の階段はRC階段と考えて宜しいでしょうか。	
206	ゴミ箱置場 (リフレッシュスペース)	D721	部分詳細図21	左上	「ゴミ箱(備品)」と記載がありますが、【資料10】調達備品リストにはゴミ箱の記載がありません。リフレッシュスペースのゴミ箱は大学側で設置していただけたとの理解でよろしいでしょうか。また、清掃業務の対象範囲となる共用部等のエリアにおいて大学側がゴミ箱の設置を想定している箇所を御教示願います。	よろしい。ゴミ箱数は、1か所あたり4個とし、建物全体で292個となります。
207	建築(内部仕上)	D721	部分詳細図-21	D21-7	部分詳細図-21 開口補強リストの壁開口補強において、(貫通部遮音処理)以外の補強の詳細が不明です。御指示下さい。	公共建築工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)14章5節軽量鉄骨壁下地に示す開口補強としてください。
208	建築(内部仕上)	D721	部分詳細図-21	D21-7	部分詳細図-21 開口補強リストの床開口において、補強の詳細が不明です。御指示下さい。	1箇所あたり鉄骨小梁SB-30(L5000)を見込むものとします。
209	内部仕様 他について	D722	部分詳細図22		部分詳細図-22において、C棟2階EXP. J部分平面図に⑥SUS床-内壁の記載がありますが、記載の範囲は床-床取合部分の為、④SUS床-床に読替えてよろしいでしょうか。	よろしい。
210	内部仕様 他について	D722	部分詳細図22		部分詳細図-22において、C棟2階EXP. J部分平面図の⑦SUS内壁-内壁にH4500の記載がありますが、教育情報システム室の天井高はH2600、エントランスホールの天井高はH3000です。⑦SUS内壁-内壁は階高間(H4500)に必要としています。	天井までとします。
211	外部仕様 他について	D724	部分詳細図24		接続部屋根はアスファルト防水でとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
212	外部仕様 他について	D724	部分詳細図24		接続部屋根笠木はアルミ既製品アルマイトマット仕上げW250としてよろしいでしょうか。	よろしい。
213	外部仕様 他について	D724	部分詳細図24		接続部屋根立上り壁仕上げが不明です。フッ素樹脂塗装としてよろしいでしょうか。	よろしい。
214	建築(構造)	D724	部分詳細図-24	断面図	ウエスト2号館接続部9FLにパラペットの記載がありますが構造詳細が不明です。下記のように考えて宜しいでしょうか。 □壁厚:W180 □配筋:縦横 D10@200ダブル 端部筋2-D13	壁厚はW180、配筋は縦D13@200ダブル、横D10@200ダブル、端部筋は2-D13とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
215	建具について	D771~781	サッシ詳細図1		サッシ詳細図に網戸はプリーツ網戸と図示ありますが、建具表に図示の網戸は全てプリーツ網戸としています。	よろしい。
216	建築（建具）	D777	アルミサッシ詳細図-7	C棟 南面 ACW 姿図	アルミサッシ詳細図-7において、SUSエンジン引戸とありますが、仕上が不明です。HL仕上と考えて宜しいでしょうか。	鏡面仕上とします。
217	建具について	D779	サッシ詳細図9		サッシ詳細図-9の横繋ぎ材のφ寸法が、φ24とφ16の2種類ありますが、全てφ24としてよろしいでしょうか。	よろしい。
218	建築（内部仕上）	D780 D781	サッシ詳細図-10, 11		サッシ詳細図-10及び11において、額縁・膳板・ブラインドボックスがSt-1.6と図示がありますが表面仕上が不明です。SOP塗装を見込んで宜しいでしょうか。	硬質合成樹脂製とします。
219	内部仕様他について	D801	サインキープラン1~3階		サインリストにおいて、S-6：ピクトサイン（突出）の合計数量が39か所と記載がありますが、各階の合計は36か所と異なります。36か所を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
220	内部仕様他について	D801	サインキープラン1~3階		サインリストにおいて、S-8：バックヤードサインの合計数量が1027か所と記載がありますが、各階の合計は1033か所と異なります。1033か所を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
221	内部仕様他について	D801	サインキープラン1~3階		サインリストにおいて、S-10：フロア誘導サインの合計数量が94か所と記載がありますが、各階の合計は102か所と異なります。102か所を正としてよろしいでしょうか。	S-10（96箇所）、S-11（102箇所）とします。
222	内部仕様他について	D801サインキープラン1~3階			サインリストにおいて、S-9：階数表示サインの合計数量が58か所と記載がありますが、各階の合計は63か所と異なります。63か所を正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
223	建築（内部仕上）	D801~803	サインキープラン		サインの数量が下記の様に数量表とキープランで相違します。キープランを正と考えて宜しいでしょうか。 数量表 キープラン □S-4・・・957 977 □S-5・・・43 42 □S-6・・・36 39 □S-7・・・158 10	別紙2「九州大学（伊都）総合研究棟理学部サイン工事（数量表）」を参照してください。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					<input type="checkbox"/> S-8・1033 1016 <input type="checkbox"/> S-9・・・63 59 <input type="checkbox"/> S-10・・・96 94 <input type="checkbox"/> S-11・102 94 <input type="checkbox"/> S-12・137 139	
224	内部仕様 他について	D804	サイン図 1		サイン図-1において、S-4：室名サインにパターン1とパターン2の2種類の記載がありますが、夫々の使い分けが不明ですので弊社にて想定しています。	教員室（教授、准教授）がパターン2です。
225	内部仕様 他について	D813	サインキ ープラン 1～3階		外構サイン図-2において、EX-7：施設記名サイン（大）の石材 t=50の石種が不明です。仕様及び詳細をご指示ください。	白御影石とします。
226	建築（外 構・その 他）	仮001 仮002	仮設計画 図1 仮設計画 図2		作業員駐車場は別途確保して頂けるのでしょうか。もし、確保して頂ける場合は無償でしょうか。御指示下さい。	原則として仮囲内に計画するものとしますが、監督職員と別途協議できるものとします。その場合の使用料は無償とします。
227	建築（外 構・その 他）	造002	計画配置 図	植栽柵	敷地内植栽柵に植栽の様な図示がありますが、詳細が不明です。植栽工事は別途工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
228	外構につ いて	舗001	舗装平面 図		透水性平板舗装の面積が下記の様に異なります。図示数量を正としてよろしいでしょうか。 *凡列表 4275.6M2 *図示数量 4283.4M2	図示数量を正とします。
229	外構につ いて	舗001 施001	舗装平面 図 施設平面 図		舗001図、施001図にある図示数量と凡例（表）数量とで食い違いがある場合は、図示（配置図）を正としてよろしいでしょうか。	図示数量を正とします。
230	外構につ いて	舗002	舗装平面 図		透水性平板舗装詳細図に傾斜部は敷モルタルの指示がありますが、該当無しとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
231	外構につ いて	施002	施設詳細 図1		ベンチの配筋が不明です。D13@200ハコ状としてよろしいでしょうか。	よろしい。
232	建築（外 構・その 他）	施004	施設詳細 図3	注記	取合い部分に伸縮目地を設置するとありますが、伸縮目地の詳細が不明です。エラストイト t10と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
233	外構につ いて	施007 施009	施設詳細 図6 施設詳細 図8		LY-3展開図 E～D間、I～H間展開図にB断面擁壁の指示がありますが、G断面擁壁に読み替えてよろしいでしょうか。	よろしい。
234	外構につ いて	排001 排002	雨水排水 平面図		計画建物北側に図示の有る下記の項目は四角囲み（PFI工事	平面図の四角囲みを本工事とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
			雨水排水平面図1		を示す)の図示となっていますが、雨水排水平面図の凡例表、及び雨水排水詳細図1では別途工事となっていますので別途工事としてよろしいでしょうか。	
235	外構について	排001	雨水排水平面図		排水管φ300~600の仕様が下記のように異なります。VUを正としてよろしいでしょうか。	よろしい。
236	建築(外構・その他)	排001	雨水排水平面図	駐車場北東	VU-60 22.0mと記載がある埋設管が2ヶ所ありますが、スケール算出で各11.0m程度となり相違します。11.0mを正と考えて宜しいでしょうか。	左側10.8m、右側10.4mとします。
237	建築(外構・その他)	排001	雨水排水平面図	高圧ポンベ庫南側	凡例に横断側溝OS-30A及びOS-30Bの数量が記載ありませんが、平面に図示があります。本工事と考えて宜しいでしょうか。	四角囲みの図示は本工事です。
238	建築(外構・その他)	排001	雨水排水平面図	凡例	VU-30からVU-60の備考にHP-φ300~600の記載があり、どちらを採用するかが不明です。VU管を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
239	建築(外構・その他)	排001 排003	雨水排水平面図 雨水排水詳細図2	桝番号113 桝番号114 桝番号115	桝番号113、114、115が平面図ではPFI工事ですが、詳細図2では基幹工事となっております。PFI工事と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
240	外構について	排002	雨水排水詳細図1		自由勾配側溝VS-30、VS-50は共に1種を適用するものとしてよろしいでしょうか。	原則1種とし、2種については@10,000毎に設置するものとします。
241	外構について	撤001	撤去平面図		コンクリート土間の厚さが下記のように異なります。T120を正としてよろしいでしょうか。	T=120とします。
242	建築(外構・その他)	撤001	撤去平面図	凡例 障害物	敷地内に巨石がありますがその取扱いについて、何か予見がありますか。また、この他にもこのような転石が地中埋設物として存在しますでしょうか。	撤001に記載の大きさは現状地盤レベルから確認できた範囲です。その他工事に支障となる地下埋設物が確認された場合の対処方法は協議によるものとします。
243	建築(外構・その他)	撤001	撤去平面図	凡例 障害物	番号242の質問の転石等の地中埋設物や障害物がある場合の工事区分は別途工事でしょうか。もし、本工事で見込む場合は大きさや深さ等御指示下さい。	本工事です。大きさ等については撤001を参照してください。その他工事に支障となる地下埋設物が確認された場合の対処方法は協議によるものとします。
244	建築(外構・その他)	撤001 撤002	撤去平面図 撤去詳細	コンクリート舗装	コンクリート舗装の舗装厚が撤去平面図ではt100と記載がありますが、撤去詳細図ではt	T=120とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
			図		120と記載があり相違します。撤去詳細図のt120を正と考えて宜しいでしょうか。	
245	建築（外構・その他）	撤001 撤002	撤去平面図 撤去詳細図	縁石	縁石A及びBの寸法が下記のように相違します。撤去詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 撤去平面図 撤去詳細図 □縁石A 150×150 150×200 □縁石B 100×180 200×100	撤去詳細図を正とします。
246	建築（外構・その他）	撤001	撤去平面図	敷地南側	矢板土留め撤去13m（H-300×300）の記載がございますが、根入れ深さを含めた心材の長さが不明です。7m程度と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
247	建築（構造）	S001 S212	特記仕様書1 地中柱断面リスト	5章鉄筋工事	特記仕様書には、柱の帯筋は閉鎖型フープ（スパイラルフープ等）となっておりますが、地中柱断面リストの共通事項には何も特記がございません。閉鎖型フープ（スパイラルフープ等）ではなく、タガ型として宜しいでしょうか。	よろしい。
248	建築（構造）	S001 D002	特記仕様書1 全体配置図	3章土工事 建設発生土	建設発生土の処分は場内指示の場所へ敷き均しと記載されていますが、場内指定場所とは、D-002図の『建設発生土置き場』と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
249	建築（構造）	S001	特記仕様書1	3章土工事 建設発生土	建設発生土の処分は場内指示の場所へ敷き均しと記載されていますが、場所打ちコンクリート杭のオールケーシング工法に伴う建設発生土も場内指示の場所へ敷き均しと考えてよろしいでしょうか。	埋め戻し土として使用できる状態のものについては監督職員と協議のうえ、よいものとします。
250	建築（構造）	S001	特記仕様書1	4章地業工事 地盤載荷試験	載荷試験の場所はE棟の根切底（TP+31.5m）と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
251	構造について	S002	特記仕様書2		6章コンクリート工事 ①コンクリートの計画調合 最終行に防水材は設備配管ピットの周囲躯体と記載があります。防水材の仕様及び具体的な適応範囲が不明ですので該当なしとしてよろしいでしょうか。	防水材はベストン同等品とし、適用範囲は設備配管ピットの地中に接する躯体とします。
252	外構について	S002	特記仕様書2		外構コンクリートFC24の指示が有りますが、各詳細図に記載の強度を適用するものとしてよろしいでしょうか。	よろしい。
253	建築（構	S002	特記仕様	6章	場所打ちコンクリート杭のコン	構造体強度補正を行うものとし

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	造)		2	コンクリート工事 計画調合	クリート調合管理強度は構造体強度補正を行わないものと考えてよろしいでしょうか。	てください。
254	建築（構造）	S002	特記仕様書2	セメント	基礎・地中梁コンクリートにおいて、セメントの種類は以下のいずれでも良いものと考えて宜しいでしょうか。 ※高炉セメントB種 ○中庸熟ポルトランドセメント	中庸熟ポルトランドセメントとします。
255	建築（構造）	S002 S310	特記仕様書2 ウエスト2号館接続躯体詳細図	コンクリート工事	ウエスト2号館接続部のコンクリート強度は研究棟本体に倣うものと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
256	建築（構造）	S002	特記仕様書2	2. コンクリートひび割れ	収縮帯を設ける。(位置・巾・後打コンクリートの仕様は図示による)の記載がございますが、図面上見当たりません。位置・巾・後打コンクリートの仕様をご指示下さい。	S003の④その他特記事項に記載した記述が図示に対応するものではなく、施工計画をもとに対応を検討してください。100m程度を目安として、平面形状などを考慮して後打ち部分を設けるなどの対応が考えられます。
257	建築（構造）	S002、015	特記仕様書2	セメント	CFT充填コンクリートにおいて、セメントの種類は以下のいずれでも良いものと考えて宜しいでしょうか。 ※普通セメント ○中庸熟ポルトランドセメント ○低熟ポルトランドセメント	中庸熟ポルトランドセメントまたは低熟ポルトランドセメントとします。
258	建築（構造）	S003	特記仕様書3	④その他特記事項	コンクリートひび割れ対策として、コンストラクションジョイントの計画は、各社公平の為、同じ仕様でご指示下さい。	施工計画をもとに対応を検討してください。目安として、100m程度に後打ち部分を設けるなどの対応が考えられます。
259	建築（構造）	S007 S307 S108 ～ S123	構造鉄筋基準図(4) 雑配筋詳細図軸組図	EX6通軸組図 EX7通軸組図 X2通軸組図 ～X7通軸組図 X17通軸組図 Y1通軸組図 Y3通軸組図 Y5通軸組図 EY1通軸組図 EY2通軸組図	基礎梁上端増打600mm以上の配筋が不明です。軸組図に多数600mm以上の増打が見られます。雑配筋詳細図には、軸方向補強筋の径と継手は特記事項によるとあります。構造鉄筋基準図(4)の10-2梁の増打(2)図10-2-2より、D19-@250として宜しいでしょうか。ご指示ください。	S209に記載されています。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
260	建築（構造）	S009、213、215	構造鉄骨基準図（2） 鉄骨大梁断面リスト（2）	梁断面リスト	構造鉄骨基準図（2）において、大梁ウェブ現場溶接部の標準図が有りますが、鉄骨大梁断面リスト（2）のノンブラケットタイプの断面切替位置の図では、大梁ウェブに現場溶接記号が有りません。鉄骨大梁断面リスト（2）を正と考え大梁ウェブはボルト接合のみと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
261	建築（構造）	S015	CFT柱特記仕様書		CFT充填コンクリートにおける、ダイアフラム（外ダイヤを除く）近傍の構造体強度変動を考慮するS値は $mS_n = 7 \sim 12 N/mm^2$ 必要と考えて、福岡市生コン工場の大匠認定品に合わせて $+10 N/mm^2$ と考えますが宜しいでしょうか。（呼び強度 $70 N/mm^2$ ）	実情に合わせてご選択してください。
262	構造について	S101 S201	杭伏図 杭・基礎・ マットス ラブ断面 リスト		杭、基礎伏図で、EX0、EX1通りにF14の指示がありますが、断面リストが不明です。断面リストF4をF14と読み替えてよろしいでしょうか。	基礎伏図のF14を間違いとし、F4とします。
263	建築（構造）	S101 S117	基礎伏図 Y1通り 軸組図	X11 - X12 Y 1	X11 - X12 Y1の基礎大梁FG86の天端は、基礎伏図では1FL - 560 ~ +700 となっていますが、軸組図では、1FLよりマイナスとなっております。基礎伏図が正と考えて宜しいでしょうか。	軸組図を正とし、1FL - 560が正です。Y7通りも同様です。
264	建築（構造）	S101	杭伏図	EY0通 り	P14の杭先端レベルはTP + 37.6mとなっていますが、共通事項の杭長は8mを優先するとTP + 29.6mとなります、どちらか御指示下さい。	TP + 29.6mとします。
265	建築（構造）	S101	杭伏図	EY0通 り	P14の杭頭レベルは1FL + 1,500と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
266	建築（構造）	S101 S202	基礎伏図	EY0通 り 基礎断面 リスト	F14の基礎リストを御指示下さい。	F4とします。
267	建築（構造）	S101 S102	基礎伏図、 C棟～E 棟基礎伏 図・A棟B 棟1階伏 図・2階伏 図	共通事項	RC小梁の上端レベルが不明ですが、取り合うスラブと同レベルと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
268	建築（構造）	S102	C棟E棟 基礎伏図 2階伏図	X1 - X 2 EY0 -	2階伏図、X1 - X2 EY0 - EY1に、小梁Bとありますが、リストにございません。	EVピット受けでBは必要です。 小梁BはB4とし、新たに断面

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
				EY1	C棟E棟基礎伏図に、FB1があります。この小梁Bは、不要と考えて宜しいでしょうか。	B4を下に示します。 B4：400×200、上下端筋6-D25、ST筋□-D13@200、腹筋4×2-D10 さらに、各EVピットのスラブをS3に変更し、下記の断面とします。 S3：t=250、主筋上下D13@200、配力筋上下D13@200 また、FB1も基礎梁レベルにあります。
269	建築（構造）	S102 S113 S113	2階伏図 15通り 軸組図 17通り 軸組図	X14-X15、-Y1、X16-X17、-Y1	X14-X15、-Y1、X16-X17、-Y1の地中梁FB10の天端レベルは、2階伏図では1FL-450となっておりますが、軸組図では、2FL-100となっております。2階伏図が正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
270	建築（構造）	S102	2階伏図	A棟	X23-X24間のY1-Y2間及びY5-Y6間の間柱符号が不明です。ご指示願います。	ダクト目隠し壁受け材です。S102に記述しているように柱材はP8です。
271	建築（構造）	S102	2階伏図	A棟	X21-X22間のY6-Y7間の吹抜け部分にSG1がありますが、それらしき部材が見当たりません。該当なしと考えて宜しいでしょうか。	X7通りX21-22間にSG1はあります。伏図(S102)、軸組図(S123)、詳細図(S303)すべてでSG1があります。
272	建築（構造）	S102	2階伏図	B棟	X16通りとX17通りのY3-Y5通りの梁符号がSG130になっていますが、2階の梁リストにございません。SG131と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
273	建築（構造）	S103 ~ 107、302	南側階段 詳細図	A・C階段 詳細図	南側階段詳細図において、Y1+4500mmにSB40に記載がございますが、伏図ではSB60または、SB60Aとあり相違します。伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
274	建築（構造）	S107	PH2階 伏図	A棟	X24通りのY5-Y6間のSG107が-300の指示ですが軸組図は-165です。軸組図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
275	建築（構造）	S107	PH1伏 図	A・B棟	SB30（フランジ幅300mm）の梁上にP3（300角）が立ち上がりますがSB30で問題ないでしょうか。	下図の箇所をSB70（番号304質疑に断面を回答）に変更します。 

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
						
276	建築（構造）	S107	PH1伏図	A・B棟	SB30の梁上にP3が立ち上がりますが取合い接合方法をご指示下さい。	番号275の回答により該当箇所をSB30からSB70に変更しているため、標準の接合方法で問題ありません。
277	建築（構造）	S107,215	鉄骨大梁断面リスト(4)	A棟吹抜廻り	PHRFLのSG24の部材リストがございません。SG130と同じと考えまして宜しいでしょうか。※SG130 全断面：H-400×200×8×13	SG130、SG24 PHRFLをH-600×200×11×17（SN490B）とします。
278	建築（構造）	S109～116	X7～X24通り軸組図	共通事項	X7～X24通り軸組図の共通事項のALC外装受け材について、タテ材サイズが□-150×150×10と記載されていますが、鋼材メーカーによると入手が困難なため、□-150×150×9と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
279	建築（構造）	S109～116,301	X・Y通り軸組図・鉄骨詳細図	1階・2階レベル	共通事項にて基礎天端からベースプレート下端までの寸法がY通り軸組図では、-2700mm、X通り軸組図では+50mm、鉄骨詳細図では+55mmとなっています。+50mmを正と考えますが宜しいでしょうか。	よろしい。
280	建築（構造）	S112 S117 S121		X12通軸組図 Y1通軸組図 Y6通軸組図 Y7通軸組図	軸組図に、高さ4000を超える基礎梁上増打が見られますが、配筋は、番号259の質疑で見られるとおりとして宜しいでしょうか。	S209に示している増し打ち要領と同じでよいものとします。
281	建築（構造）	S117	Y1通り軸組図	A棟	5FL梁下にSB15がございましたが詳細図がございません。SB15を4本のみ見込むものと考えて宜しいでしょうか。	Y1通りA棟天井受け材のSB35、SB15はレベルが間違っています。正しくは、SB35：3FL-1500（詳細図S303）、SB15：4FL-1700（詳細図S303）となります。
282	建築（構造）	S118	Y2通り軸組図	B棟	2階～6階X13～X18間の小梁符号が伏図と相違します。伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
283	建築（構造）	S119 S120	Y3, Y5通り軸組図	共通事項	Y3, Y5通り軸組図の共通事項のALC外装受け材について、タテ材の材質がSN480	SN490Bです。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					Bと記載されていますが、タテ材の材質はSS400と考えて宜しいでしょうか。	
284	建築（構造）	S119 S120	Y3, Y5 通り軸組 図	共通事項	タテ、ヨコ材のサイズがH-150×150×7×11と記載されていますが、H-150×150×7×11はH形鋼規格サイズにございません。H-150×150×7×10と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
285	建築（構造）	S119・120	軸組図	共通事項	ALC外装受け材の部材が「H-150×150×7×11」となっていますが「H-150×150×7×10」と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
286	建築（構造）	S119・120	軸組図	共通事項	番号285の質疑に関してタテ材の材質が「SN480B」となっていますが「SN490B」と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
287	建築（構造）	S121	Y6通り 軸組図	A・B棟	2階・3階の小梁符号が伏図と相違します。伏図を正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
288	建築（構造）	S123	Y7通り 軸組図	B棟	X12～X13間のSG16梁レベルが伏図（FL+200mm）と軸組図（FL±0mm）で相違します。伏図（FL+200mm）の梁レベルを正と考えますが宜しいでしょうか。	伏図の四角内の数値は、共通事項6で示すように、スラブ天端レベルを示しています。鉄骨天端レベルは左端にある（鉄骨天端レベル）を参照するため、PH1階Y1フレーム、Y7フレームは鉄骨天端レベル±0が正です。
290	建築（構造）	S213,301	CFT柱 断面リスト・鉄骨詳細 図	共通事項	通しダイアフラムにて、柱断面リストでは「板厚40mmを超える場合、TMCP325C」とありますが、詳細図では「板厚40mm以上はTMCP325C」とあります。40mmを超える場合は、TMCP325Cと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
291	建築（構造）	S214	鉄骨大梁 断面リスト (1)	梁断面リスト	3～5FのSG9にて中央材がH-800×400×14×36ですが規格サイズが無い為、BH-800×400×16×36と読み替えて宜しいでしょうか。	H-800×400×16×36です。
292	建築（構造）	S214	鉄骨大梁 断面リスト (1)	梁断面リスト	鉄骨大梁断面リスト（1）に有る3～5FL SG9の中央部のサイズH-800×400×14×36は外法H形鋼規格サイズにございません。BH800×400×14×36と読み替えて宜しいでしょうか。	H-800×400×16×36です。
293	建築（構造）	S215	鉄骨大梁	5. 大梁端	大梁端部補強要領にてHL寸法	45度とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	造)		断面リスト(2)	部補強要領	から先の斜め部寸法が不明です。全て200mmと考えて宜しいでしょうか。	
294	建築(構造)	S215	鉄骨大梁断面リスト(2)	ウェブ継手リスト	ピン接合の場合、大梁ウェブ継手リストと同じ考えで宜しいでしょうか。(厚み・形状共)	よろしい。
295	建築(構造)	S215	鉄骨大梁断面リスト(2)	共通事項	高力ボルトが「F10T」とありますが「S10T」と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
296	建築(構造)	S215	鉄骨大梁断面リスト(2)	鉄骨大梁ウェブ継手リスト	SG22(H-300×300×10×15)の継手が不明です。御指示願います。	SG22はS302図のBH-300×300×12×28を正とし、ノンブラケットタイプのウェブ継手はPL-12×180×165 3-M22(S10T)とします。
297	建築(構造)	S215	鉄骨大梁断面リスト(2)	梁断面リスト	鉄骨大梁断面リスト(2)に有るSG22(H-300×300×10×15)の継手が不明です。ノンブラケットタイプのウェブ継手はPL-9×180×105 2-M22(S10T)と考えて宜しいでしょうか。	SG22はS302図のBH-300×300×12×28を正とし、ノンブラケットタイプのウェブ継手はPL-12×180×165 3-M22(S10T)とします。
298	建築(構造)	S215,219	部材断面リスト	共通事項	大梁端部ピン接合の場合とありますが、S-215図の右図の共通事項の上図のピン接合方法との大梁の使い分けがわかりません。使い分けをどのように考えれば宜しいでしょうか。ご指示願います。	S219の鉄骨継手リストに示された符号の部材以外はS215の鉄骨大梁ウェブ継手リストに従うものとします。
299	建築(構造)	S216,217	鉄骨大梁断面リスト(3)(4)	梁断面リスト	鉄骨大梁断面リストにおいて、4FLの大梁SG104、2、3FLの大梁SG123、SG124の端部フランジは45mmと表記されていますが、40mmを超える場合はTMCP325Bと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
300	建築(構造)	S217	鉄骨大梁断面リスト(4)	備考	「SG128」と「SG129」の断面切り替え位置が不明です。共に「1800」と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
301	建築(構造)	S217	鉄骨大梁断面リスト(4)	梁断面リスト	大梁にてBHの板厚が40mmを超える場合はTMCP325Bと考えますが宜しいでしょうか。	よろしい。
302	建築(構造)	S219	部材断面リスト	梁断面リスト	SCG10がH-500×300×11×18とありますが、外法の規格サイズに無い為、BH-500×300×12×19と読み替えて宜しいでしょうか。	H-500×300×12×22とします。
303	建築(構	S219	部材断面	梁断面リ	SB60がH-600×200	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	造)		リスト	スト	×11×16とありますが、規格サイズに無い為、H-600×200×11×17と読み替えて宜しいでしょうか。	
304	建築（構造）	S219	部材断面リスト	部材継手リスト	SB70の部材が不明です。部材及び継手を指示願います。	H-700×350×14×25（SS400）G・PL-167M-20とします。
305	建築（構造）	S219	部材断面リスト	部材継手リスト	SCG5とSCG5Aの板厚が13×21になっていますが16×22と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。継手を下記のとおりとします。 SCG5 ボルト径M20フランジ5×4 外添板12×400×650 内添板16×170×650 ウェブ4×3 添板16×260×410
306	建築（構造）	S219	部材断面リスト	部材継手リスト	継手リストにてSCG5とSCG5Aが同部材としてありますが、部材リストでは、フランジ幅が異なります。部材リストを正と考えて宜しいでしょうか。合わせて継手のご指示をお願いします。	SCG5Aの継手を下記のとおりとします。 SCG5A ボルト径M20フランジ7×2 外添板16×300×710 内添板16×110×710 ウェブ4×3 添板16×260×410
307	建築（構造）	S219	部材断面リスト	部材継手リスト	継手リストのウェブでボルト本数と添板寸法が相違します。添板寸法とボルト本数を正としPcを調整と考えて宜しいでしょうか。 ※SCG11-60→90、SB60-60→120	下記のとおりとします。 SCG11 Pc 60 ウェブボルト3×2 SB60 Pc 90 ウェブボルト5×2
308	建築（構造）	S219	部材断面リスト	部材継手リスト	継手リストのSB35にてフランジ外添板の幅が150になっていますが175と読み替えて宜しいでしょうか。	下記のとおりとします。 フランジボルト3×2 外添板9×175×410 内添板9×70×410 ウェブボルト4×1 Pc 60 添板6×260×170
309	建築（構造）	S219	部材断面リスト	共通事項	SB梁とCG梁及びCB梁の柱からと梁からの剛接部の継手距離の基準が不明です。ご指示願います。（詳細図指示部以外）	柱面、梁面から500mmとします。
310	建築（構造）	S219	部材断面リスト	dタイプ	dタイプにてPL-9とありますが、G・PLと同厚と考えて宜しいでしょうか。	PL-9とG・PLの厚い方とします。
311	建築（構造）	S219	部材断面リスト	共通事項	小梁（SB梁）の剛接の場合、端部材の材質は中央材と同じSS400と考えて宜しいでしょうか。	SN400Bとします。
312	建築（構造）	S219	部材断面リスト	共通事項	小梁剛接合部詳細にて、取り合う梁成が異なる場合でPL-19の指示がありますが、取付く梁（端部材）のウェブ厚以上でSS400と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
313	建築（構造）	S219	部材断面リスト	共通事項	小梁（SB梁）に剛接の小梁が取付いた場合の母材の小梁はSS400と考えて宜しいでしょうか。	SN400Bとします。
314	建築（構造）	S219	部材断面リスト	P3	P3のベースが部材と同幅になっていますが、かど継手と考えて宜しいでしょうか。	B.PL-16×600×600とします。
315	建築（構造）	S219	部材断面リスト	P8継手	P8のピン接合の継手が不明です。PL-122-M20と考えて宜しいでしょうか。	G.PL-94-M16(F8T)とします。
316	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	梁断面リスト	鉄骨部材断面リストに有る片持ち梁SCG10のH-500×300×11×18はH形鋼規格サイズにごまません。SH-500×300×12×19と読み替えて宜しいでしょうか。	H-500×300×12×22とします。
317	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	梁断面リスト	鉄骨部材断面リストに有る小梁SB10のH-100×100×6×9はH形鋼規格サイズにごまません。H-100×100×6×8と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
318	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	梁断面リスト	鉄骨部材断面リストに有る小梁SB60のH-600×200×11×16はH形鋼規格サイズにごまません。H-600×200×11×17と読み替えて宜しいでしょうか。	よろしい。
319	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	鉄骨部材断面リスト	鉄骨柱P1、P2、P3、P5、P10にふさぎPL-19の記載がございますが、柱のふさぎ位置が不明でサイズが積算できません。使用部位をご指示下さい。	柱の端部のガセットプレート部分の小口ふさぎを示します。 P1：2PL-19×350×175、P2：2PL-19×250×125、P3：2PL-19×350×175、P5：2PL-19×450×225、P10：2PL-19×225×115
320	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	鉄骨部材断面リスト	番号319の質疑に関して、ふさぎPL-19の材質は、SS400と考えてよろしいでしょうか。	よろしい。
321	建築（構造）	S219	鉄骨部材断面リスト	Cタイプ詳細図	鉄骨部材断面リストの横補剛材詳細Cタイプの図において、ブラケットタイプの表記となっていますが、ノンブラケットタイプと考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
322	建築（構造）	S220	R C 小梁・スラブ・壁断面リスト	G105	大梁G105のリストにおいて、断面とリストの主筋の本数が相違しております。リストの上下筋共12-D32を正と考えて宜しいでしょうか。	16-D32を正とします。
323	建築（構造）	S301	鉄骨詳細	FLライ	EX3通り鉄骨詳細図の座屈拘	よろしい。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	造)		図	ン	束ブレース取合い部の大梁継手がブラケットタイプとノンブラケットタイプの両方表記されていますが、座屈拘束ブレース取合い部大梁はブラケットタイプと考えて宜しいでしょうか。	
324	建築（構造）	S302	詳細図	B断面図	SB40B取合いがPL-9となっていますが、部材リストではPL-19です。部材リストを正と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
325	建築（構造）	S302	詳細図	3階庇詳細図	SB15は全てピン接合と考えて宜しいでしょうか。	ピン接合、剛接合は、共通事項3で示している鉄骨表示のとおりです。 (X8-4500、Y1+3200)、(X12、Y+3500)、(X8-7015、Y1)、(X12+3045、Y1)は剛接です。
326	建築（構造）	S303・102	詳細図・2階伏図	A棟Y5通り	吹抜け設備ダクト目隠し壁受け材の柱材が伏図ではP8（H-200×200）ですが、詳細図では、H-200×100と相違しています。伏図のP8を正と考えて宜しいでしょうか。	A棟1、2階の柱材のみP8とします。
327	建築（構造）	S308	階段詳細図	鉄骨部材断面リスト	gG1の継手が不明です。SCG12と同じ形状と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
328	建築（構造）	S310	ウエスト2号館接続躯体詳細図	部材段面リスト 基礎部詳細図	ウエスト2号館接続部の鉄骨柱CW1のアンカー詳細が不明です。アンカー径、本数をご指示下さい。	4-M20 L=700とします。
329	建築（構造）	S310	ウエスト2号館接続躯体詳細図	既存取合部	ウエスト2号館接続部の既存スラブを300mm程度はつり取りフレア溶接すると指示ありますが、はつらない部分の取合部は緩衝材にスタイロフォームt25程度が必要と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。なお、落下防止のために下部にプレート4.5mmを設置してください。
330	実施設計図書	E014			E-014に照明制御盤の配置がありますが、仕様書及びE-379情報通信総合盤に配置がありません。照明制御盤は無いという理解で宜しいですか。	照明制御盤は不要です。中央監視室にリモコンスイッチ12回路を設置してください。
331	実施設計図書	E344			E-344の動力変圧器の結線がΔ-Yとなっていますが、標準品のY-Δ結線という理解で宜しいでしょうか。	図面が間違いです。Y-Δ結線とします。
332	実施設計図書	E426			E-426映像音響設備の工事区分にて電動スクリーン取付、正面スピーカ取付、天井スピーカ取付とありますが、平面図E	機器については、備品等調達業務とし、調達備品等リストを参照してください。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					ー427、428では別途工事になっています。見積りは機器取付までと理解しています。見積区分をご指示ください。	
333	映像・音響設備の機器姿図	E430	映像音響設備機器姿図		3月15日受領致しました機器姿図E-430で、斜線で表示されている機器は全て本事業からは、別途工事という理解で宜しいでしょうか。	機器については、備品等調達業務とし、調達備品等リストを参照してください。
334	中央監視設備	E453	中央監視設備総合研究棟(理学系)システム構成図(1)		中央監視設備E-453の特記事項にて、「総合研究棟(理学系)新営 その他工事に伴い、既設施設予約システム(箱崎)・既設エネルギー管理システム(箱崎)両システムの支援(データベース作成)を本工事とする。」とありますが、既存メーカーが不明でございます。既存メーカーのご教授をお願いします。	工事の対象外です。平成25年4月10日に、大学のHPにおいて公表しました。
335	実施設計図書	E505			E-505機器表のH32配電盤VCB×2は既設があり、機器の設定、調整は別途工事と理解していますが宜しいでしょうか。	既設VCBに高圧ケーブルを接続、保護協調等の設定、調整は本工事とします。
336	実施設計図書	E514			E-514機器表にて26のセキュリティポール設備用EIAラックの増設とありますが、E-514のラックは既設となっていますので既設ラックとして積算する形で考えておりますが宜しいでしょうか。(本工事の場合は仕様をご指示願います。)	既設ラックを使用するものとします。
337	実施設計図書	E515			E-515工事の範囲1にてセキュリティポールは2台設置とありますが、系統図では1台分の増設です。平面図にも配置がありません。見積では2台設置、配置は外灯設備の外灯が配置されている範囲に設置という条件で考えておりますが宜しいでしょうか。また、設置数量、機器配置をご指示願います。	1台設置してください。設置後の管理は大学で行います。機器配置は別紙を参照してください。
338	機械設備(空調設備)	特1	特記仕様-1	ダクト保温	全熱交換器系統のダクトについて、EA排気系統およびSA給気系統の保温範囲が不明です。御指示願います。	EA排気系統およびSA給気系統の保温は不要とします。
339	機械設備(衛生空調設備)	特1	特記仕様-1	外装材	保温材外装について、実験室等の直天エリアはステンレスとし、屋外はガルバリウム鋼板として宜しいでしょうか。御指示願います。	よろしい。
340	制気口の仕様について	特2	特記仕様書-2		図面番号 特-2において吹出口・吸込口は結露防止型と記載	結露防止型はないものとします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
	いて				されていますが、図面番号M-071～080の制気口リストには結露防止型と記載されておりません。結露防止型はないものと考えてよろしいでしょうか。	
341	機械設備 (衛生設備)	特2 M321	特記仕様 -2 給排水設備 柵リスト	配管材料 凡例	トイレ洗浄水の配管材料が、特記仕様-2ではSGP-VB、給排水設備柵リストでは水道用ステンレス鋼鋼管となっております。特記仕様書を正として宜しいでしょうか。御指示願います。	特記仕様書を正とします。
342	機械設備 (衛生設備)	特2 M321	特記仕様 -2 給排水設備 柵リスト	配管材料 凡例	実験排水管の配管材料が、特記仕様-2ではSGP-VB、給排水設備柵リストでは水道用ポリエチレン紛体ライニング鋼管(PB)となっております。特記仕様書を正として宜しいでしょうか。御指示願います。	特記仕様書を正とします。
343	機械設備 (衛生設備)	特2 M321	特記仕様 -2 給排水設備 柵リスト	配管材料 凡例	屋外排水の配管材料が、特記仕様-2では硬質塩化ビニルリサイクル三層管、給排水設備柵リストでは下水道用硬質塩化ビニル管(VU)となっております。特記仕様書を正として宜しいでしょうか。御指示願います。	特記仕様書を正とします。
344	機械設備 (衛生設備)	特2 M323～327	特記仕様 2 器具表	配管材料 再生水仕様 器具	衛生器具が再生水仕様になっておりますが、特記仕様書には配管識別について記載がありません。洗浄水配管は部分的なラベル表示以外の識別塗装等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示願います。	よろしい。
345	機械設備 (衛生設備)	特3	特記仕様 3	工事区分 表	工事区分表内に消火器の記載がありませんが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、工事区分と必要個数を御指示願います。	消火器本体の設置(購入)については、備品等調達業務となります。仕様等については、平成25年4月15日に、競争参加資格を認められた者に配布しました【資料10】調達備品等リストによるものとします。
346	実施設計 図書 (空調・換 気設備機 器表)	M002			R-1(空冷HPチラー)の型式に高効率型とありますが、高効率な冷媒R401Aを使用している機器を使用することで宜しいでしょうか。	設計図と同等の仕様、かつ、冷媒のオゾン層破壊係数が“0”であれば、選定事業者の提案によるものとします。
347	機械設備 (空調設 備)	M074他	制気口リ スト	アネモ	アネモの形状型式について記載がなく不明です。御指示願います。	C2型とします。
348	(換気ダ クト設備)	M089,090, 095			OAダクトに「OD」と記載されたダンパーがありますが、どのようなダンパーなのかが不明	(株)ダイリツ ワンタッチダンパーの同等品とします。

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
					でございます。ダンパーの仕様がわかる資料をご提示下さい。	
349	既設配管接続について	M320	給排水設備 屋外配管図		図面番号M-320において、上水・洗浄水・実験水配管を既設配管より分岐するようになっておりますが、取り出し用のバルブは御座いますか、もしなければ、昼間で断水作業は可能なのでしょうか。ご教授願います。	取り出し用の分岐バルブは有ります。
350	機械設備（衛生設備）	M320	屋外配管図	本管分岐部	給水配管（上水、洗浄水、実験水）本管からの分岐について、何れも既設本管に分岐バルブが施工済みと考えて宜しいでしょうか。御指示願います。	取り出し用の分岐バルブは有ります。
351	屋外散水栓について	M320・325・327	給排水設備 屋外配管図他		図面番号M-320・325・327において、屋外に散水栓が御座いませんが、不要という理解でよろしいでしょうか。	追加します。平成25年4月10日に、大学のHPにおいて公表しました。
352	機械設備（衛生設備）	M322	機器表	EH-1電気温水器	EH-1電気温水器REWS03A1BHM1について、メーカー確認したところ、付属品に記載されている熱湯付混合栓の対応が不可です。熱湯付混合栓は不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、機種再選定をお願い致します。	湯沸器を飲用・洗い物用の両用とし、参考型番を日本イトミックESDの同等品とします。
353	機械設備（衛生設備）	M323～327	器具表	L-5洗面化粧台	L-5洗面化粧台LDA604BMNについて、メーカー確認したところ生産終了品との事で、後継品LDA606BEAを見込みますが宜しいでしょうか。不可な場合、機種再選定をお願い致します。	後継品LDA606BEAでもよいものとします。
354	実施設計図書（消火設備）	M407			消火配管が「以降、既存棟ポンプへ」と記載されていますが、既存ポンプ棟までの配管長が不明です。配管長をご教授願います。	給水設備（M329）と同様の位置に分岐用バルブ施工済です。
355	プロジェクトスペースの工事範囲について	M407～414	消火設備平面図		図面番号M-407～414（消火設備）にプロジェクトスペース部分は別途工事と記載がありますが、記載内容についてご教授下さい。	別途工事ではなく、すべて本工事とします。
356	クレーン設備の使用	M459	クレーン設備		各所に設置するクレーン設備を使用される頻度を御教示願います。また、日常の作業開始前点検については大学が行うものとの理解でよろしいでしょうか。	作業開始前点検は大学側で実施します。また、クレーン設備の使用頻度は、下記のとおりです。 （A-104室） 機器据付、故障、調整、点検時にクレーンを1か月に1～3日使用します。 （D-206-1室） 機械のヘッドやチャックの交換及び重量加工材料の機器への設

番号	質問項目	図面番号	図面名称	記載位置	質問	回答
						置にクレーンを1か月に1～5日使用します。 (D-206-2室) 重量物の姿勢を変えたり完成品の搬出にクレーンを1か月に1～5日使用します。
357	クレーン設備工事について	M459・460	クレーン設備		図面番号M-459・460のクレーン設備の参考メーカーをご教授下さい。	(株)キトーです。

### ⑩ その他に関する質問回答

番号	質問項目	-	-	-	-	-	-	-	質問	回答
358	民間付帯事業の違約金について (入札説明書等に関する質問回答(追加) No. 52)								違約金額をご教示下さい。	違約金については、平成25年4月10日に公表した「事業契約書(案)における民間付帯事業に関する基本的な考え方」によるものとします。
359	質問回答(入札説明書等に関する質問回答(追加) No. 99)								「大学としては、防災センター従事者に、特段の有資格者の選任配置を求めています。選定事業者の業務(運營業務及び提案業務を含む。)を実施するにあたって必要(法令等により業務を行う者の資格が定められている場合を含む。)となる有資格者がいる場合には、選任配置するものとします。」と回答がありますが、有資格者の配置が絶対条件ではないということは、本事業の自衛消防組織の組成については大学側で行うという理解でよろしいでしょうか。	自衛消防組織の組成については大学で行うものとし、選定事業者は、これに参加するものとします。
360	質問回答(入札説明書等に関する質問回答(追加) No. 112)								「・・・事業者にて選任が必要な資格があればお示し下さい。 (例：防火管理者、建築物環境衛生管理技術者、電気主任技術者等)」という質問に対し、「大学としては、特段の有資格者の選任配置を求めています。選定事業者の業務(運營業務及び提案業務を含む。)を実施するにあたって必要(法令等により業務を行う者の資格が定められている場合を含む。)となる有資格者がいる場合には、選任配置するものとします。」と回答がありますが、電気主任技術者については、伊都キャンパス全体で大学側の選任者がいるとの理解で、本事業では事業者による選	電気主任技術者については、選定事業者側で選任することなく、大学側で選任するものとします。ただし、建築物環境衛生管理技術者については、選定事業者側で選任してください。

										任は必要ないという理解でよろしいでしょうか。	
361	質問回答（入札説明書等に関する質問回答（第1回目）No. 124）									「清掃業務の対象範囲は、廊下・階段及び・・・会議室及び不特定の者が入れ替わり利用する部分とし、研究室・・・プロジェクトスペース及び特定の者が継続的に利用（入居）する部分の内部は除くものとします。」と回答がありましたが、「特定の者」の定義を御教示願います。	ここでの「特定の者が」とは、具体的な「組織」、「人物」等を指すものではなく、一定の期間「同じ者が」、「限られた者が」という意味です。
362	質問回答（入札説明書等に関する質問回答（第1回目）No. 125）									共用部のごみ箱は【資料10】調達備品等リストに記載がない場合は大学側で設置していただけたとの回答でしたが、ごみ箱の修繕・更新についても大学が行うという理解でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
363	質問回答（入札説明書等に関する質問回答（第1回目）No. 125）									共用部のごみ箱は【資料10】調達備品等リストに記載がない場合は大学側で設置していただけたとの回答でしたが、大学が想定されている共用部に設置するごみ箱の設置場所及び個数、大きさを御教示願います。	ゴミ箱はリフレッシュスペースに設置するものとし、1か所あたり4個、建物全体で292個となります。
364	質問回答（入札説明書等に関する質問回答（第1回目）No. 127）									想定される諸室、区画の使用時間として「原則として、8：00～19：00とします。」と回答がありましたが、「大学の業務に支障のない時間帯に行うこと。」という要求水準から、19：00以降もしくは8：00以前に日常清掃を行うことは事業者の提案により可能との理解でよろしいでしょうか。	よろしい。ただし、大学と協議を行うものとします。
365	（入札説明書等に関する質問回答（追加）No. 148）									独立採算事業に係るインフィル整備費の未回収分については「解除前のスケジュール」がないため、協議により金額が算定された後、直ちに一括でSPCに対してお支払い頂けるとの理解でよろしいでしょうか。	未回収分の算定及び当該費用の支払スケジュールについては、大学と事業者の協議によるものとします。
366	様式集の損益計算書について（入札説明書等に関する質問回答（追加）No. 150）									違約金の算定方法は維持管理相当の「当該年度総額の100分の20に相当する額」とありますが、その他の費用を含まず、消費税を含むとの理解でよろしいでしょうか。また、消費税を含む場合、消費税率の変更に伴う違約金額の変更はないとの理解でよろしいでしょうか。	ご質問の前段については、ご理解のとおりです。ご質問の後段については、違約金を当該年度総額の100分の20に相当する額としているため、消費税率の変更に伴い違約金額も変更するものとします。
367	質問回答（入札説明書等に関する質問回答（追加）No. 244）									セキュリティカードの登録・変更・抹消・発行の手続きは業務範囲外と回答がありましたが、事業者が維持管理業務等においてセキュリティカードが必要な	大学と協議のうえ、無償で貸与するものとします。

										エリアに入室することがあると思われませんが、セキュリティカードは事業者に対して無償で貸与していただけるのでしょうか。想定されている貸与枚数を御教示願います。また、有償の場合、1枚あたりの費用を御教示願います。	
368	質問回答(入札説明書等に関する質問回答(追加) No. 246)									A棟1階の用務員室以外にも事業者の提案により、施設管理室等を使用できるものとする。と回答がありましたが、現時点で大学が想定している清掃用資機材倉庫として使用可能な部屋があれば、御提示願います。	落札者の決定後、大学と選定事業者とで協議するものとします。
369	施設内の飲食									総合研究棟(理系)において、講義室・会議室等不特定者の利用がある居室内では施設利用者の飲食は可能でしょうか。施設内において利用者が飲食可能な場所を御教示願います。	原則として、特段の定めのない部屋においては、飲食を可能としています。
371	地下ピットの有効利用									地下ピットの余剰空間を、たとえば備品等の置き場として有効利用することは可能との認識でよろしいでしょうか。	床面積の増加につながる提案は不可とします。
372	移転業務の体制									移転業務を共同企業体が担当するというところで申請、貴大学に確認いただきましたが、より具体的には、上記共同企業体からの再委託により、複数の専門企業群で実施することを想定しています。つきましては、全ての企業が個人情報の取扱いを適切に行う体制を整備していることを前提に、プライバシーマークはそれらのうちの1社が取得・保有していればよいとの認識でよろしいでしょうか。また、LPガス車の保有についても、同様に1社が保有していればよいとの認識でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
373	実験台等の仕様									【資料10】・23/25ページ・「No33実験台等」の「○実験台天板(共通仕様)」には、「もしくは、～」との記載がある一方で、18/25ページ・「No7-1実験台・作業台」の「実験台・作業台(天板)」には、同様の「もしくは、～」の記載がありません。(添付PDF参照) これは、「No33実験台等」が正で、「No7-1実験台・作業台」にも同様の「もしくは、～」が適用されるとの認識でよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。「No33実験台等」が正で、「No7-1実験台・作業台」にも同様の「もしくは、～」を適用します。

